

第35回 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会 総会・学術大会

有病者歯科と健康寿命 プログラム

会期 **2026年3月6日(金) ⇒ 8日(日)**

会場 **東京国際フォーラム** 東京都千代田区丸の内 3-5-1
JR・地下鉄有楽町駅より徒歩1分

形式 **現地開催+WEB 開催〔ハイブリッド形式〕**

大会長 **高山 史年** 医療法人社団明法会理事長

大会長補佐 **馬場 安彦** 医療法人社団明法会監事

準備委員長 **高山 裕正** 医療法人社団明法会常務理事

実行委員長 **渡邊 明子** 医療法人社団明法会理事



大会ホームページ

主催事務局

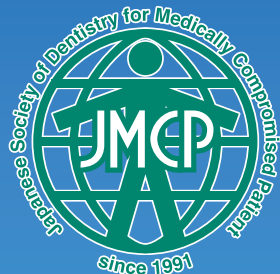
一般社団法人日本有病者歯科医療学会
〒115-0055 東京都北区赤羽西 6-31-5 株学術社内
TEL 03-5924-3621 FAX 03-5924-3622

運営事務局

株式会社学術社
〒115-0055 東京都北区赤羽西 6丁目 31-5
TEL 03-5924-1233 FAX 03-5924-4388

主催 一般社団法人 日本有病者歯科医療学会

後援 公益社団法人 東京都歯科医師会、公益社団法人 日本歯科衛生士会
公益社団法人 日本薬剤師会、社会福祉法人 浴風会



＼ 歯科医院経営で悩んだら / 東京歯科医学教育舎！

経営課題
コンサルティング

歯科衛生士
保険算定
仕組み構築支援

口管強
取得支援

歯科材料費
削減支援

歯科業界経験豊富なコンサルタントが医院の問題解決をご支援いたします！

スタッフが定着しない、保険算定に合わせた仕組みを構築したい、定期管理の仕組みを構築したい、口管強を取得したい、訪問歯科を立ち上げたい、人事評価制度を構築したい、歯科材料費を削減したいなどお悩みではないですか？

弊社は歯科業界歴25年以上の歯科衛生士の資格を持つ代表と歯科業界歴29年以上の中小企業診断士の資格を持つ共同代表が責任を持って先生のお悩みを解決いたします。

お客様の声



口管強取得支援

(30代男性)

口管強を目指し、ご支援を受ける中で院内の歯周治療の仕組みや定期管理の仕組みも整えることができました。無事取得もでき、感謝しております。



歯科経営課題
コンサルティング

(40代女性)

今まで一人でスタッフと向き合っている気がして不安でしたが、人事評価、保険算定や経営についてや日々のスタッフへの対応について一緒に考えていただいて不安がなくなりました。



材料費削減支援

(50代男性)

経費削減診断のおかげで、10%程度年間100万円以上の材料費が削減できています。ありがとうございます。

 **東京歯科医学教育舎**

東京歯科医学教育舎

検索



〒101-0052

東京都千代田区神田小川町3-2-2 天心館ビル502

Webサイト：<https://dental-manabu.jp>

E-mail:info@dental-manabu.jp

TEL:03-4500-8187

第35回 一般社団法人

日本有病者歯科医療学会 総会・学術大会

有病者歯科と健康寿命

プログラム

会 期：2026年**3月6日**(金)～**8日**(日)

開 催 方 法：現地開催＋オンデマンド配信 [ハイブリッド形式]

大 会 会 場：東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1

TEL: 03-5221-9056

大 会 長：高山 史年 (医療法人社団明法会理事長)

大会長補佐：馬場 安彦 (医療法人社団明法会監事)

準備委員長：高山 裕正 (医療法人社団明法会常務理事)

実行委員長：渡邊 明子 (医療法人社団明法会理事)

主 催：一般社団法人 日本有病者歯科医療学会

後 援：公益社団法人 東京都歯科医師会、公益社団法人 日本歯科衛生士会
公益社団法人 日本薬剤師会、社会福祉法人 浴風会

目 次

大会長挨拶	4
理事長挨拶	5
会場までのアクセス	6
会場案内図	7
学術大会参加の方へ	8
座長・演者へのご案内	13
ポスター発表について	15
学会日程表	17
開催記録	22
プログラム	23
協賛企業一覧	

大会長あいさつ

第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会
医療法人社団明法会理事長 / 元ラオスヘルスサイエンス大学客員教授

大会長 高山史年



このたび、第35回一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会を、2026年3月6日（金）から8日（日）までの3日間、東京国際フォーラムにて開催する運びとなりました。全国各地より多くの皆様をお迎えできますことを、心より嬉しく存じます。

本大会では、「有病者歯科と健康寿命」をテーマに掲げました。2026年6月に予定されている次期歯科診療報酬改定においては、従来の処置・技術評価中心の体系から、予防・管理・機能評価を重視する構造への明確な転換が示されております。とりわけ、複数の慢性疾患や服薬背景を有する高齢者、障害のある方、認知機能低下を伴う患者に対して、全身状態を踏まえた安全かつ継続的な口腔管理を担う有病者歯科医療の役割は、今後ますます重要性を増していくものと考えられます。さらに日本の医療・福祉の方向性を示す健康日本21（第三次）に掲げられた、歯周病の減少、咀嚼機能の維持、歯科検診受診率の向上といった国民的目標も、まさに有病者歯科の実践と深く結びつく課題であります。

こうした背景を踏まえ、本大会では、有病者歯科の現場で直面する課題に正面から向き合うことを目的に、アルツハイマー病新薬時代における意思決定支援、国民皆歯科健診の動向、訪問歯科診療における摂食嚥下支援と全身管理、日本薬剤師会後援による医歯薬連携やポリファーマシー対策など、有病者歯科医療の臨床実践と制度設計の双方を見据えたプログラムを企画いたしました。これらは、単なる口腔治療にとどまらず、患者の生活背景や医療・介護体制全体を視野に入れた歯科医療の在り方を考える内容となっております。さらに今回は、東京都保健医療局の行政責任者による講演を通じて、都市部における医科歯科連携の取組や、行政が有病者歯科医療に期待する役割を共有するとともに、消費生活センター所属の弁護士による講演により、医療・福祉サービスおよび薬剤提供を巡る消費者トラブルとその対応について学ぶ機会を設けております。これらの視点は、有病者歯科医療を安全かつ持続的に提供していくうえで不可欠であり、歯科医療機関の社会的信頼を高めるためにも重要であると考えております。

本大会が、有病者歯科医療に携わるすべての関係者にとって、日々の臨床を見つめ直し、これからの歯科医療の役割と責任を再確認する契機となり、地域医療の充実と国民の健康寿命延伸に寄与することを心より願っております。多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

ご挨拶

一般社団法人 日本有病者歯科医療学会

理事長 石垣 佳 希



第35回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会が、高山史年大会長（医療法人社団明法会 理事長）のもと、2026年3月6日から8日の日程で東京国際フォーラム（東京都千代田区）においてハイブリット形式で開催されます。

本大会のメインテーマは「有病者歯科と健康寿命」です。超高齢社会を迎え、多種多様な全身疾患を有する国民が増加する中、単なる口腔内の治療にとどまらず口腔機能の維持・管理を通じて全身疾患の重症化を予防し、いかに国民の健康寿命を延伸させるかが我々歯科医療従事者の果たすべき役割です。本テーマは、まさに本学会が取り組むべき核心的な課題であり、プログラムもこうした時代の要請に応える極めて充実した内容となっております。

特別講演では、繁田雅弘先生による「アルツハイマー病の新たな治療に関わる意思決定について」、山田 宏先生による「健康寿命と国民皆歯科健診への道」、菊谷 武先生による「食べるを支える、食べられないを支える一口から食べ続けることの支援—」など、多角的な視点から有病者歯科の未来を展望します。

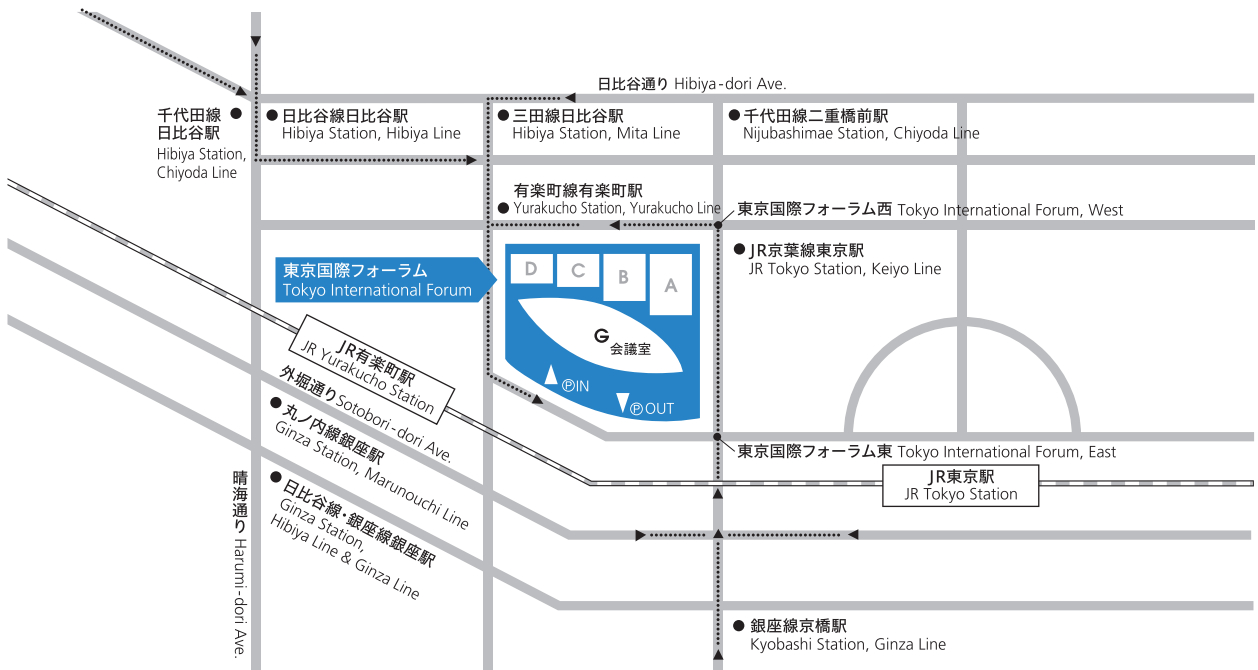
さらに、教育講演では、栗田浩先生による「歯科医療における医療安全対策の実際」、武原格先生による「リハビリテーション科医が行う摂食嚥下アプローチ」、鶴飼 孝先生による「症例報告を書こう！～日々の臨床経験が学問を進める～」、山田武志先生、溝神文博先生、山田雄雄先生による「有病者歯科医療とポリファーマシー」、関口岳史先生による「医療・福祉と消費者法—医療・福祉サービスおよび薬剤の提供を巡る消費者トラブルとその対策—」、シンポジウムでは「掌蹠膿疱症の歯科診療の手引き」、「摂食嚥下と終末期を支える連携と歯科医療の現状」、「医歯薬医療連携強化」、そして学術教育研修会では昨年末に公開した「抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン2025年版」の解説を岩渕博史先生にお願いし、最新の知見を共有する場が数多く用意されています。医歯薬連携をより深化させ、チーム医療の質を向上させるための議論が、本大会を通じてさらに加速することを確信しております。他にも歯科衛生士に対する教育講演、歯科衛生士シンポジウム、ハンズオンセミナー、さらにはICD講習会、AHA-BLSコースなど盛り沢山の企画となっております。

また特筆すべきは、一般演題が165演題（口演98件、ポスター発表67件）に達しました。これは前回大会を大幅に上回り、日々の臨床経験を学問として昇華させようとする会員の皆様の熱意の表れと実感しております。この活発な研究・発表の積み重ねこそが、本学会の発展の原動力であり、有病者歯科医療の質を一段引き上げる礎となります。

本大会が、参加される皆様にとって新たな知見の獲得と、職種を超えた交流の場となり、明日からの臨床への大きな糧となることを切に願っております。

最後になりましたが、開催にあたり多大なるご尽力を賜りました高山大会長をはじめ、運営事務局、関係各位に深く感謝申し上げます。多くの会員の皆様と、早春の東京でお目にかかれることを楽しみにしております。

会場までのアクセス



→ 車輛導入路 Directions for vehicles
A ホールA hall A
B ホールB7・ホールB5 hall B7, hall B5
C ホールC hall C
D ホールD7・ホールD5・ホールD1 hall D7, hall D5, hall D1
G 会議室・ホールE・ロビーギャラリー・ラウンジ Conference rooms, hall E, Lobby gallery, Lounge

所在地: 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

Location: 5-1 Marunouchi 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

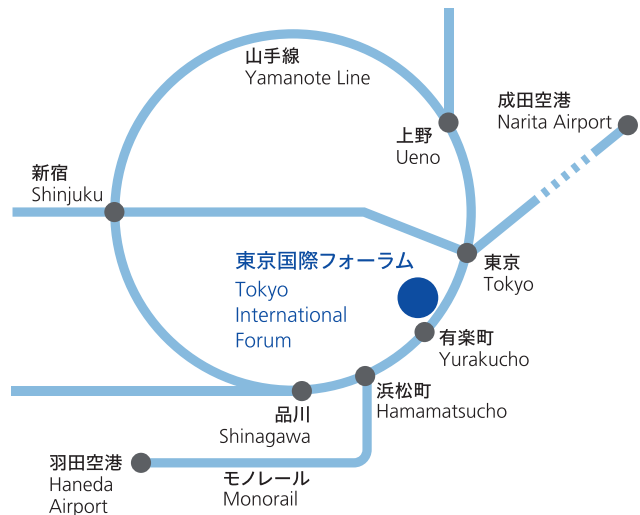
- JR線
JR Line

 - 有楽町駅より徒歩1分
 - 東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)
 - 1-minute walk from Yurakucho Station
 - 5-minute walk from Tokyo Station (the concourse on the first basement floor connects with Tokyo Station on the Keiyo Line)
- 地下鉄
Subway

 - 有楽町駅より徒歩1分(地下1階コンコースにて連絡)
 - 1-minute walk from Yurakucho Station (connects to the concourse on the first basement floor)
- 成田空港から
From Narita Airport

 - リムジンバスで東京駅まで80-90分
 - JR成田エクスプレスで東京駅まで53分
 - 80-90 minutes to Tokyo Station by limousine bus
 - 53 minutes to Tokyo Station by Narita Express
- 羽田空港から
From Haneda Airport

 - モノレール浜松町駅まで23分
 - JR浜松町駅より有楽町駅まで4分
 - 23 minutes by monorail to Hamamatsucho Station
 - 4 minutes from JR Hamamatsucho Station to Yurakucho Station



**TOKYO
INTERNATIONAL
FORUM**
東京国際フォーラム

株式会社 **東京国際フォーラム**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

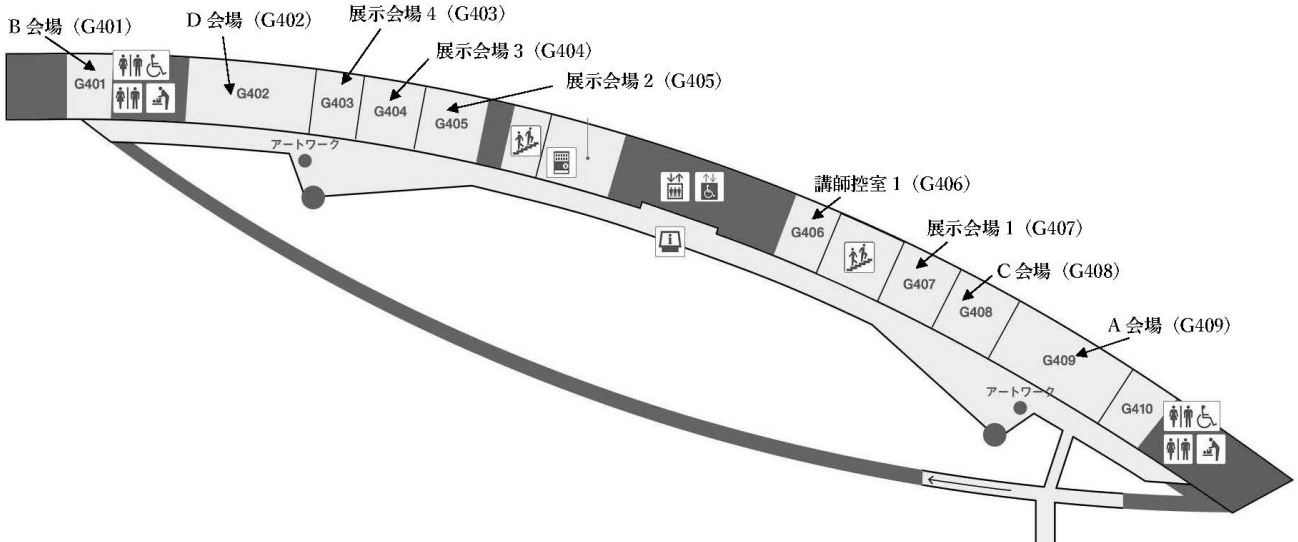
TOKYO INTERNATIONAL FORUM

5-1 Marunouchi 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0005, Japan

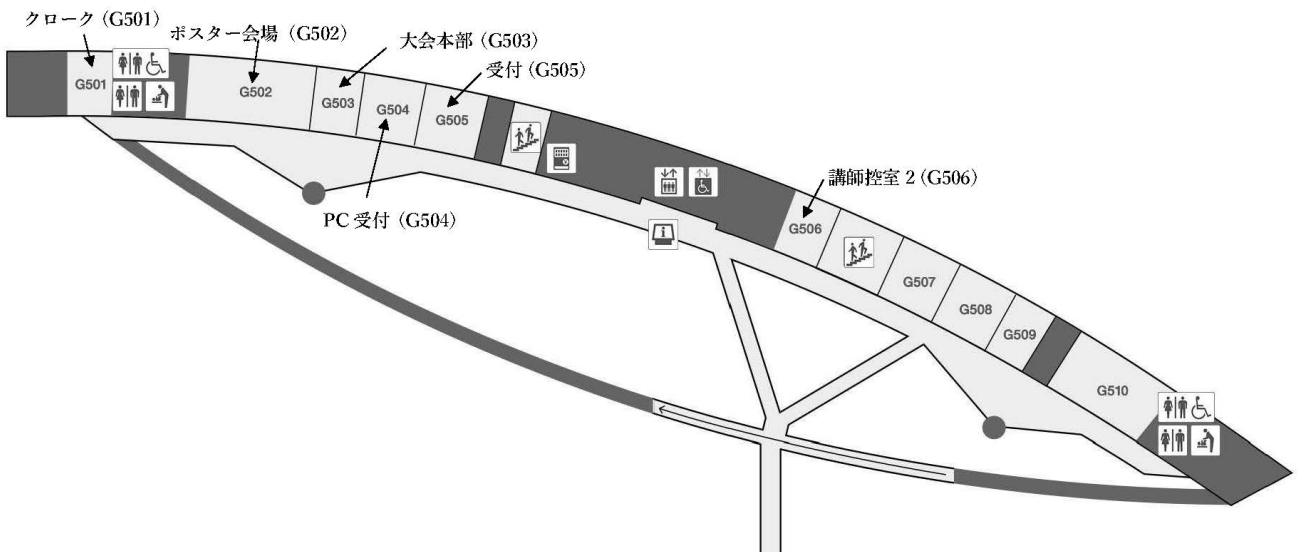
資料提供: 株式会社東京国際フォーラム

会場案内図

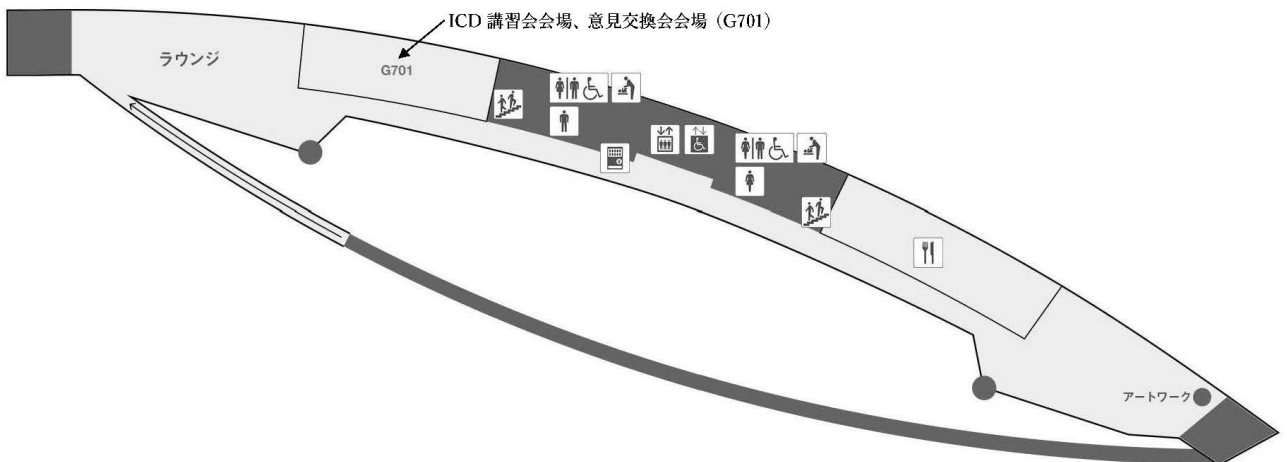
東京国際フォーラム 4階会場案内



東京国際フォーラム 5階会場案内



東京国際フォーラム 7階会場案内



学術大会参加の方へ

1. 事前参加登録者の皆様へ

参加当日は事前郵送された参加証（現地開催 10 日前に発送手続き完了予定）をご持参ください。受付付近にネームホルダーとプログラム集を設置しておりますので、ご自身でお受け取りの上、講演会場へお進みください。

2. 当日参加登録について

当日参加登録受付期間（WEB 上のみ）：2 月 28 日（金）14：00～3 月 8 日（日）13：00

区 分	当日参加登録費
歯科医師・医師（会 員）	15,000 円
歯科医師・医師（非会員）	15,000 円
医療従事者（会 員）	8,000 円
医療従事者（非会員）	9,000 円
学部学生（大学院生は除く） 名誉会員	無 料
薬剤師（日本薬剤師会 会 員）	8,000 円
薬剤師（日本薬剤師会 非会員）	9,000 円

※参加費の消費税取り扱いについて：会員／不課税，非会員／課税（税込）となります。

※当日登録で会場参加いただきました皆様は、後日オンデマンド配信についても視聴可能でございます。後日オンデマンド配信では一部のプログラムのみ配信いたします。予めご了承ください。

※配信期間：3 月 22 日（日）14：00～4 月 22 日（土）23：59

※学部学生（大学院生は除く）の方は、学術教育研修会、歯科専門医機構共通研修については現地開催に限り無料で聴講いただけます。学生証など在学を証明できるものを受付で提示ください。

【学術教育研修会】 ◎詳細は 11 番をご確認ください。

登録参加費：3,000 円

【歯科専門医機構共通研修】 ◎詳細は 12 番をご確認ください。

登録参加費：1,000 円

※研修科目それぞれで登録参加費が必要となります。

【登録の詳細について】

参加登録は「オンライン参加登録」のみとなります。

お手持ちの PC、スマートフォンよりオンラインでのお申込み・決済をお願いいたします。

※現地参加の方のお支払は、クレジットカード決済のみとなっております。

（ご利用可能カード：VISA, Master Card, JCB, AMEX, Diners, Apple Pay）

当日も受付（オンライン）を行っておりますが、可能な限り学術大会ウェブ
サイトより事前に当日参加登録をお済ませください。

（現金決済は行えません。）

右記 QR コードまたは、参加登録ページよりアクセスしてください。



PC・スマートフォンなどでご登録いただき、クレジットカード決済後に配信される決済完了メールを当日参加登録者受付にてご提示ください。配布物等のお渡しについては、会場での受付時間内で対応となります。時間帯については3番をご参照ください。

※領収書について

お支払い完了後に送信されます「参加登録お申込み控え」メールの、マイページにてダウンロードいただけます。デジタル版のみの発行となります。紙媒体での発行や郵送はございませんのでご了承ください。必ずご自身で発行いただきますよう、お願い申し上げます。

※参加章のない方の入場はお断りいたします。

※参加章（ネームカード）の再発行は一切行いませんので、会期中は紛失などに注意し、大切に
使用くださいますようお願い申し上げます。

【後日オンデマンド配信の登録について】

後日オンデマンド配信視聴のみ対象の参加登録：3月22日（日）14：00～（予定）

後日オンデマンド配信視聴のみを希望される方の参加登録は上記日程で参加登録を再開させる予定です。

※事前参加登録者ならびに当日登録者の皆様は後日オンデマンド配信の視聴が可能ですので、重複でのご登録にお気を付けください。参加費等については、参加登録ページよりご確認ください。

3. 会場での受付時間について

【受付時間・場所】

日 時：3月7日（土）8：45～15：00

3月8日（日）8：30～15：00

場 所：東京国際フォーラム会議棟 5F G505

当日登録者の皆様はクレジットカード決済後に配信される決済完了メールを参加受付にてご提示いただき、受付スタッフにお名前をお伝えください。確認後、配布物等をお渡しさせていただきます。

4. プログラム集

参加登録時に現地参加を選択いただいた方には、会場プログラム冊子をお渡しさせていただきます。

抄録集はPDFデータを学術大会ホームページ内で公開いたします。

閲覧パスワードはご登録のアドレス宛に送信いたします。

5. 会員懇親会について

日 時：3月7日（土）17：00～19：00

場 所：東京国際フォーラム B1「プロント」

参加費：当日参加登録 6,000円

※参加費の受付は3月7日（土）受付5F 505にて行います。現金のみの対応となりますので、ご協力の程お願い申し上げます。

6. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーチケットはセミナー開催当日の8：45より受付で配布を行います。

7. クローク

日 時：3月7日（土）8：45～16：30

3月8日（日）8：30～16：30

場 所：東京国際フォーラム会議棟 5F G501

※開設時間内に荷物のお引き取りをお願いいたします。傘、金銭、貴重品、精密機器等のお預かりはできませんので、予めご了承ください。

8. 休憩スペース

4F展示会場にございます。また4F、5Fの各フロア通路にベンチがございます。

また東京国際フォーラム地下にも飲食店がございます。ご利用ください。

※電源等の準備はございませんのでご了承ください。

9. Wi-Fiのご案内

通路におきまして無料Wi-Fiをご利用いただけます。（会場内にはWi-Fiはございません）

10. 託児所のご案内

託児所の準備はございません。

会場内では、携帯電話をマナーモードに設定ください。

会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影はお断りしております。

11. 学術教育研修会について【現地・オンデマンド】

◎対象プログラム：3月7日（土）15：10～16：10「学術教育研修会」

現地参加、後日オンデマンド参加ともに後日オンデマンド配信期間終了後に一般社団法人日本有病者歯科医療学会事務局よりメールにて修了証をお送りいたします。

※「聴講のみ」であれば、学術教育研修会3,000円をお支払いいただく必要はございません。しかし、その場合は「修了証」の発行は無しとなりますので、「修了証」の発行が必要な場合は、学術大会の参加費とは別に3,000円のお支払いが必要となります。

※35回大会の学術教育研修会は日本有病者歯科医療学会の認定医・専門医更新のための研修単位が取得できる講演となっております。

12. 日本歯科専門医機構認定共通研修について【現地・オンデマンド】

◎対象プログラム：3月7日（土）14：05～15：05「教育講演1」

研修項目：「③医療安全」

※現地会場では講演日当日のみ受付いたします。

※後日オンデマンド配信での受講・修了証発行希望の場合には、再開された参加登録で追加登録をお願いいたします。

◎対象プログラム：3月8日（日）15：00～16：00「教育講演4」

研修項目：「⑤医療関連法規・医療経済」

※現地会場では講演日当日のみ受付いたします。

※後日オンデマンド配信での受講・修了証発行希望の場合には、再開された参加登録で追加登録をお願いいたします。

【現地会場の場合】

受付付近に登録用紙を準備いたします。ご記入の上、**【参加費 1,000 円を現金で】**決済いただきます。

※研修項目それぞれで登録費が必要となります。

決済完了後、出席証明書引換券を配布いたします。引換券は再発行いたしませんので、大事に保管くださいますようお願いいたします。引換券と出席証明書の交換は講演開始前に会場入り口付近で行います。

忘れずに交換をお願いいたします。原則60分の聴講をお願いいたします。（途中退室不可）

講演終了後、会場出口にて必要事項を記載いただいた出席証明書と引き換えに修了証をお渡しいたします。

引き換えは対象講演終了後20分間実施いたします。現地参加者の修了証発行は現地会場でのみ行います。途中入室ならびに途中退席の場合、修了証発行はできませんので予めご了承ください。

【後日オンデマンド配信の場合】

再開された参加登録にて共通研修への追加登録をお願いいたします。

後日オンデマンド配信での受講では、講演動画終了後、小テストへの解答が必須です。

修了証は、オンデマンド配信期間終了後、1カ月以内にメール配信となります。

※「聴講のみ」であれば、日本歯科専門医機構認定共通研修1,000円をお支払いいただく必要はございません。しかし、その場合は「修了証」の発行は無しとなりますので、「修了証」の発行が必要な場合は、学術大会の参加費とは別に1,000円（研修科目それぞれ）のお支払いが必要となります。

13. 日本歯科医師会生涯研修の単位について【現地・オンデマンド】

◎対象プログラム：3月7日（土）10：40～11：30 「特別講演1」

3月8日（日）10：15～11：05 「特別講演2」

3月8日（日）11：10～12：00 「特別講演3」

- 1) 現地にて研修単位取得をご希望の方は、日歯生涯研修 IC カードを忘れずにご持参の上、5F の総合受付に設置している専用 PC にて、各講演前に日歯生涯研修 IC カードをかざして単位登録を行ってください。
- 2) オンデマンド参加の方は、講演動画終了後、入力画面に遷移しますので、日本歯科医師会会員 ID（赤字枠内の 6 桁の数字）を入力してください。



14. ICD 講習会について【現地開催のみ】

日 時：3月8日（日）14：30～16：00

場 所：E会場（G701）

<注意事項>

学術大会参加者（参加費完納）でも、ICD 講習会の参加には協議会ホームページより参加申込および受講料のお支払いが必要です。

※ICD 講習会のみに参加の場合は学術大会の参加登録の必要はありません。

参加者は、協議会事務局より発送される「講習会参加証」を当日必ずご持参ください。参加印を受け取って受付完了となります。

退席時の出席確認票提出をもって単位付与となります。未提出、代理提出、複数枚提出の場合は欠席とみなされます。

15. 優秀発表賞

ノミネート演題（口演、ポスター）の中から優秀発表賞を選考の上、表彰いたします。

閉会式時に受賞者の表彰を行います。

受賞者は会期後、学術大会ホームページにてお知らせいたします。

16. 認定歯科衛生士のための口腔咽頭吸引ハンズオンセミナー

日 時：3月8日（日）9：30～11：30 ※受付開始9：10～

場 所：C会場（G408）

17. 口腔外科 ECC トレーニングサイト AHA-BLS コース

日 時：3月8日（日）9：00～16：30（予定）

場 所：日本 ACLS 協会 東京トレーニングラボ

（学会会場とは異なります。最寄り駅は浜松町駅南口から徒歩5分です）

座長・演者へのご案内

■座長の先生方へのお願い

口演の座長は担当セッションの10分前までに次座長席へお越しください。

所定の時間内に終わるように定時進行にご協力をお願いいたします。

ポスターの座長は発表10分前までに、ポスター会場内の座長受付までお越しください。

■口演者の皆様へ

1. 発表者の資格について

- ・発表者ならびに共同演者は会員であることが条件となっておりますので、未入会の方は入会手続きを必ず行ってください。

【入会のお申し込みはこちら（日本有病者歯科医療学会）】 <https://www.jjmcp.jp/membership/>

- ・発表者は大会の参加登録が必要です。

2. 作成スライド作成基準について

- ・会場には Windows 11 の PC をご用意しており、スライドの画面サイズは 16:9 を推奨いたします。4:3 のスライドも投影は可能です。
- ・「発表者ツール」は使用できません。スムーズな進行にご協力ください。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

3. 発表用データについて

- ・PC データ受付は、5 階「PC 受付」(G504) にございますので、発表予定時間の 45 分前までに「PC データ受付」にて試写用パソコンで発表データの確認を行ってください。

(データのお持込みは、発表日以外でも受け付けます)

＜ PC 受付＞ 受付時間

3月7日（土）8：45～16：30

3月8日（日）8：30～12：30

- ・コピーしたデータは「PC 受付」のサーバと会場のパソコンにご発表データを一時保存いたしますが、会期終了後、事務局にてすべて消去いたします。
- ・オンデマンド配信する一部プログラムは、会場で収録させていただきますので、オンデマンド配信用のデータの提出は不要です。

4. ノートパソコンを持ち込まれる方へ

- ・原則としてはデータ持込みとして、PC本体のお持ち込みは動画投影に不安がある方など必要最低限にさせていただきますようご協力をお願いいたします。
- ・会場のプロジェクターへはHDMI端子での接続となります。
※Macintoshや一部のWindowsパソコンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- ※D-sub15ピン（ミニ）やMini Display Port, USB-Type-CなどHDMI以外の接続はお受けできません。
- ・電源ケーブルは必ずご持参ください。バッテリーのみでの駆動はトラブルの原因となる可能性があります。
- ・原則ご自身のPCは演台上にはあげられません。会場内のオペレーションデスクに預けていただき、ご発表は演台に設置されているモニター、マウス等をご使用ください。

5. 利益相反（COI）の有無について

口演発表をされる方は、発表スライドに利益相反状態を表示する必要があります。

学術大会の当日発表の際に発表者はタイトルスライドの次に以下PDFをダウンロードしたものを貼付けて作成ください。

【申告すべきCOIなし】

<p>申告すべき利益相反（COI）状態がない場合</p> <p>第35回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会</p> <p>利益相反（COI）開示</p> <p>2026年 月 日</p> <p>演題発表に関連し、開示すべき利益相反（COI）関係にある企業などはありません。</p> <p>筆頭発表者名：○○○○</p>

【申告すべきCOIあり】

<p>申告すべき利益相反（COI）状態がある場合</p> <p>第35回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会</p> <p>利益相反（COI）開示</p> <p>2026年 月 日</p> <p>演題発表に関連し、開示すべき利益相反は以下の通りです。</p> <p>①報酬額： ②株式などによる利益： ③講演料： ④原稿料 ⑤研究費・助成金： ⑥奨学寄附金： ⑦企業などが提供する寄付額： ⑧旅費・贈答品などの報酬： ↑開示すべき内容がある項目のみ記載</p> <p>筆頭発表者名：○○○○</p>
--

6. 発表時間などについて

- ・一般口演の発表時間は、発表6分、質疑応答2分です。
- ・発表の10分前までに発表会場にお越しください。1枚目のスライドのみ投影いたしますので、発表データの操作はご本人で行っていただきます。
- ・演台上に計時ランプがございます。発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過と共に赤色ランプを点灯し、残り時間をお知らせします。
- ・スライドの枚数には制限はありませんが、制限時間内に終了するようにしてください。
- ・質疑応答については、座長の指示に従ってください。

■ポスター発表について

1. 発表者の資格について

- ・発表者ならびに共同演者は会員であることが条件となっておりますので、未入会の方は入会手続きを必ず行ってください。

【入会のお申し込みはこちら（日本有病者歯科医療学会）】 <https://www.jjmcp.jp/membership/>

- ・発表者は大会の参加登録が必要です。

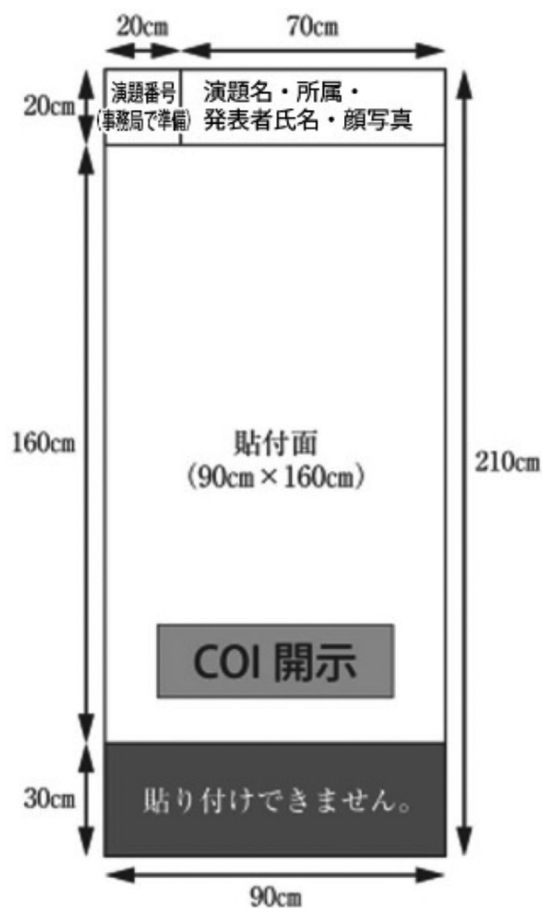
2. ポスター貼付・発表・撤去について

- ・ポスターの発表時間は、発表3分、質疑応答2分です。
- ・該当するポスター発表時間内にはポスター前にお立ちいただき、座長の進行に従ってください。
- ・ポスターの貼付・撤去は必ず指定された時間内に行ってください。
- ・貼付の遅れ、撤去の前倒し、ポスターの放置はご遠慮ください。
- ・撤去時間終了時（3月8日（日）15：45以降）に残されているポスターに関しては、事務局にて破棄します。あらかじめご了承ください。

貼 付	3月7日（土）9：30～10：30 ※ご都合によりこの時間帯で貼付が不可の場合でも発表前には必ず貼付を行ってください。
自由閲覧	3月7日（土）10：30～16：10 3月8日（日）9：20～15：20
発 表	<p>3月7日（土） 11：30～11：54 ・優秀発表賞ノミネートポスター 13：00～13：45 ・P発表P1-1-1～4 ・P発表P1-1-5～9 14：00～14：40 ・P発表P1-2-1～4 ・P発表P1-2-5～8 15：00～16：05 ・P発表P1-3-1～7 ・P発表P1-3-8～13</p> <hr/> <p>3月8日（日） 13：10～13：50 ・P発表P2-1-1～4 ・P発表P2-1-5～8 ・P発表P2-4-1～4 ・P発表P2-4-5～8 14：00～14：25 ・P発表P2-2-1～5 14：00～14：35 ・P発表P2-5-1～4 ・P発表P2-5-5～7 14：40～15：10 ・P発表P2-3-1～6</p>
撤 去	3月8日（日）15：30～ 掲示したポスターは、必ずご自身でお持ち帰りください。 撤去時間が過ぎても会場に残っている場合は、運営事務局にて処分いたしますのでご了承ください。 （2日目（3月7日）に発表が終了した方でお持ち帰りになる場合は、7日の16：20以降に撤去をお願いします。運営事務局にて処分して良い場合はそのまま貼付した状態をお願いします。）

3. ポスター作成要領

- ・発表ポスターは縦 160cm × 横 90cm 以内のスペースに収まるサイズで作成してください。
- ・ポスター上部の右側に縦 20cm × 横 20cm サイズで「発表者の顔写真」を貼付し、演題番号と顔写真の中央スペースに「演題名, 発表者名 (筆頭演者に○), 所属施設名」を貼付してください。
- ・利益相反 (COI) の有無を必ず記載してください。
- ・パネル左上の演題番号 (縦 20cm × 横 20cm) は事務局にてご用意いたします。
- ・ポスター貼付用のピンは会場内に用意しております。(両面テープでは掲示できません。)



■事後抄録について

事後抄録は、会期後の提出となります。

演題番号・演題名・発表者名・発表者全員の所属機関・連絡先をメール本文にて明記してください。

本文は、Microsoft Word 形式、20 字 × 20 行、800 文字以内にまとめてください。

会期後 1 週間以内に、yubyousha@jjmcp.jp まで添付にてお送りください。

メールの件名は、【演題番号_事後抄録提出】としてください。

学会日程表 / 1日目 3月6日(金)

	A会場 (G409)	B会場 (G401)	C会場 (G408)	D会場 (G402)	E会場 (G701)
11:00	11:00~11:50 各種委員会				
12:00				12:00~13:40 常任理事会	
13:00					
14:00				13:55~15:15 理事会	
15:00					
16:00	15:30~16:50 代議員会				
17:00	17:00~18:00 日本歯科医学会会長講演 座長：石垣佳希 演者：小林隆太郎 理事長講演 座長：高山史年 演者：石垣佳希				
18:00					18:00~18:30 意見交換会受付
19:00					18:30~20:00 意見交換会
20:00					

学会日程表 / 2日目 3月7日(土)

	A会場 (G409)	B会場 (G401)	C会場 (G408)	D会場 (G402)
9:00				
	9:30~9:40 開会式			
10:00	9:40~10:20 一般口演 1-A-1 「周術期管理・麻酔管理」 座長：伊能智明	9:40~10:04 一般口演 1-B-1 「摂食嚥下リハ・食支援」 座長：大亦哲司	9:40~10:20 一般口演 1-C-1 「臨床統計・基礎疾患と患者管理」 座長：安田昌律	9:40~10:20 優秀発表賞ノミネート演題 1 座長：森本佳成
11:00	10:40~11:30 特別講演 1 「アルツハイマー病の新たな治療に関わる意思決定について」 座長：石垣佳希 演者：繁田雅弘			10:30~11:10 優秀発表賞ノミネート演題 2 座長：岡本俊宏
12:00	11:50~12:40 ランチョンセミナー 1 共催：デンタルシステムズ(株)			
13:00	12:50~14:15 シンポジウム 1 「掌蹠膿疱症の歯科診療の手引き」 座長：里村一人 モデレーター：里村一人 演者 1：小林里実 演者 2：杉浦 剛 演者 3：菊池重成	13:00~13:32 一般口演 1-B-2 「周術期管理」 座長：西條英人	13:00~13:40 一般口演 1-C-2 「有病者口腔ケア」 座長：齋藤貴一郎	13:00~13:50 歯科衛生士教育講演 「高齢期の「粧う」から口腔ケアを考える」 演者：池山和幸 座長：宮田 勝
14:00		13:50~14:22 一般口演 1-B-3 「先天異常など」 座長：黒柳範雄	13:50~14:30 一般口演 1-C-3 「腫瘍など」 座長：丸岡 豊	
15:00	14:30~15:00 教育講演 2 「リハビリテーション科医が行う摂食嚥下アプローチ」 演者：武原 格 座長：林 勝彦	14:30~15:18 一般口演 1-B-4 「血液疾患など」 座長：金村成智	14:40~15:12 一般口演 1-C-4 「先天異常など」 座長：北川榮二	14:05~15:05 教育講演 1 「歯科医療における医療安全対策の実際」 演者：栗田 浩 座長：山口秀紀
16:00	15:10~15:58 一般口演 1-A-2 「炎症・感染症など」 座長：内藤克美	15:30~16:02 一般口演 1-B-5 「その他 1」 座長：立本行宏	15:30~16:02 一般口演 1-C-5 「口腔粘膜疾患など」 座長：近津 大地	15:10~16:10 学術教育研修会 「抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン 2025 年版」 演者：岩淵博史 座長：川又 均
17:00	16:30~ 会員懇親会受付開始 東京国際フォーラム B1「プロント」			
18:00	17:00~19:00 会員懇親会			

E会場 (G701)	ポスター会場1 (G502-A)	ポスター会場2 (G502-B)	展示会場 (G403, G404, G405, G407)
			9:00~9:40 展示準備
	9:30~10:30 ポスター貼付	9:30~10:30 ポスター貼付	展示開催
	ポスター閲覧	ポスター閲覧	
		11:30~11:54 優秀発表賞ノミネートポスター 座長：近藤誠二	
	13:00~13:45 P発表P1-1-1~4 (13:00~) 座長：樺沢勇司 P発表P1-1-5~9 (13:20~) 座長：猪俣 徹		
		14:00~14:40 P発表P-1-2-1~4 (14:00~) 座長：塩谷伊毅 P発表P-1-2-5~8 (14:20~) 座長：岩田雅裕	
	15:00~16:05 P発表P1-3-1~7 (15:00~) 座長：関野麗子 P発表P1-3-8~13 (15:35~) 座長：渡邊伸也		

学会日程表／ 3日目 3月8日(日)

	A会場 (G409)	B会場 (G401)	C会場 (G408)	D会場 (G402)
9:00				
9:20~10:10	教育講演3 「症例報告を書こう！」 演者：鶴飼 孝 座長：砂田勝久	9:20~10:08 一般口演 2-B-1 「臨床統計・病院歯科の現状・課題」 座長：津山泰彦	9:10~9:30 衛生士ハンズオン受付	9:20~10:15 教育講演「有病者歯科医療とポリファーマシー」 座長：岩淵博史 演者 1：山田武志 演者 2：溝神文博 演者 3：山田静雄
10:00			9:30~11:30 認定歯科衛生士委員会・医療連携委員会共同企画 認定歯科衛生士のための口腔咽頭吸引ハンズオンセミナー ～安全な吸引操作と呼吸を学ぶ～	
10:15~11:05	特別講演2 「健康寿命と国民皆歯科健診への道」 演者：山田 宏 座長：片倉 朗，高山史年			
11:00				
11:10~12:00	特別講演3 「食べるを支える，食べられないを支える」 演者：菊谷 武 座長：石井良昌			
12:00				
12:20~13:10	ランチョンセミナー2 共催：(株)オプテック	12:20~13:00 ミニランチョンセミナー 共催：第一生命保険(株)		12:20~13:10 ランチョンセミナー3 共催：(株)モリタ
13:00				
13:10~13:42		一般口演 2-B-2 「周術期管理・麻酔管理」 座長：阿部恵一	13:10~14:10 歯科衛生士セッションシンポジウム 「更なる歯科衛生士の活躍の場」 座長：大橋 誠 モデレーター：有友たかね 演者 1：鈴木佐栄子 演者 2：加藤あゆみ	13:20~14:00 一般口演 2-D-1 「掌蹠膿疱症・周術期管理」 特別発言：座長：片倉 朗
13:20~14:45	シンポジウム2 「摂食嚥下と終末期を支える連携と歯科医療の現状」 座長：西條英人 モデレーター：米永一理 シンポジスト 1：石山寿子 シンポジスト 2：中山渕利 シンポジスト 3：若杉葉子	13:50~14:30 一般口演 2-B-3 「基礎疾患と患者管理」 座長：小川 隆		
14:00				
14:10~14:42			14:20~15:10 シンポジウム3 「医歯薬医療連携強化」 座長：田中 彰 モデレーター：竹村洋典 シンポジスト 1：岡本俊宏 シンポジスト 2：山浦克典 シンポジスト 3：田村光平	14:10~14:42 一般口演 2-D-2 「医療連携・地域包括ケアと歯科」 座長：鏡内 肇
14:40~15:12		一般口演 2-B-4 「歯科衛生士セクション1」 座長：大橋 誠		
15:00	15:00~16:00 教育講演4 「医療・福祉と消費者法」 演者：関口岳史 座長：矢郷 香	15:20~15:44 一般口演 2-B-5 「歯科衛生士セクション2」 座長：奥山宣明		15:00~15:24 一般口演 2-D-3 「その他2」 座長：高田典彦
16:00	16:05~ 閉会式 優秀発表賞授与式 次期大会長ご挨拶 第35回大会長ご挨拶			
17:00				
18:00				

E会場 (G701)	ポスター会場1 (G502-A)	ポスター会場2 (G502-B)	展示会場 (G403, G404, G405, G407)
			9:00~15:00 展示開催
	ポスター閲覧	ポスター閲覧	
	13:10~13:50 P発表 P2-1-1~4 (13:10~) 座長：川村浩樹 P発表 P2-1-5~8 (13:30~) 座長：小林 裕	13:10~13:50 P発表 P2-4-1~4 (13:10~) 座長：里見貴史 P発表 P2-4-5~8 (13:30~) 座長：大内謙太郎	
14:00~ ICD 受付	14:00~14:25 P発表 P2-2-1~5 座長：鈴木 茂	14:00~14:35 P発表 P2-5-1~4 (14:00~) 座長：古賀陽子 P発表 P2-5-5~7 (14:20~) 座長：岡 俊一	
14:30~16:00 ICD 講習会 座長：内藤克美, 中村 亨 講師：梅村啓史, 落合邦康 ICD 委員会共催	14:40~15:10 P発表 P2-3-1~6 座長：吉田俊一		
	ポスター撤去	ポスター撤去	展示撤去

日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 開催記録

回	年 月	開催地	担当校・病院	会 長
第1回	1992年2月	東 京	町田市民病院	白川正順
第2回	1993年3月	東 京	東京医科大学	内田安信
第3回	1994年2月	大 阪	大阪歯科大学	上田 裕
第4回	1995年3月	横 浜	鶴見大学	瀬戸皖一
第5回	1996年3月	山 形	山形大学	吉澤信夫
第6回	1997年3月	東 京	三井記念病院	寶田 博
第7回	1998年3月	松 本	松本歯科大学	千野武廣
第8回	1999年3月	宇都宮	自治医科大学	赤坂庸子
第9回	2000年4月	熊 本	伊東歯科医院	伊東隆利
第10回	2001年2月	横 浜	鶴見大学	雨宮義弘
第11回	2002年2月	鹿児島	鹿児島市立病院	増田敏雄
第12回	2003年3月	東 京	東京慈恵会医科大学	田邊晴康
第13回	2004年4月	川 越	明海大学	坂下英明
第14回	2005年3月	名古屋	鈴木歯科医院	鈴木俊夫
第15回	2006年3月	岡 崎	岡崎市民病院	山田祐敬
第16回	2007年3月	東 京	東京女子医科大学	扇内秀樹
第17回	2008年4月	新 潟	日本歯科大学新潟病院	佐野公人
第18回	2009年4月	松 本	信州大学	倉科憲治
第19回	2010年4月	神 戸	神戸市立医療センター 中央市民病院	田中義弘
第20回	2011年6月	東 京	東京歯科大学	山根源之
第21回	2012年3月	宇都宮	獨協医科大学	今井 裕
第22回	2013年3月	東 京	日本歯科大学	白川正順
第23回	2014年3月	福 岡	福岡大学	喜久田利弘
第24回	2015年3月	旭 川	旭川医科大学	松田光悦
第25回	2016年3月	松 戸	日本大学松戸歯学部	渋谷 鑛
第26回	2017年3月	金 沢	石川県立中央病院	宮田 勝
第27回	2018年3月	東 京	日本大学歯学部	大木秀郎
第28回	2019年3月	千 葉	千葉大学	丹沢秀樹
第29回	2020年3月	神 戸	神戸常盤大学・神戸 常盤大学短期大学部	足立了平
第30回	2021年2月	東 京	町田市民病院	小笠原健文
第31回	2022年4月	沖 縄	日本歯科大学	砂田勝久
第32回	2023年3月	長 野	信州大学	栗田 浩
第33回	2024年3月	新 潟	日本歯科大学新潟生命歯学部	田中 彰
第34回	2025年3月	東 京	日本大学松戸歯学部	山口秀紀
第35回	2026年3月	東 京	医療法人社団明法会	高山史年
第36回	2027年3月	東 京	国際医療福祉大学	矢郷 香

プログラム

第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 プログラム

3月6日(金) A会場 (G409)

17:00～17:30

日本歯科医学会会長講演

座長：石垣 佳希（一般社団法人日本有病者歯科医療学会理事長）

歯科界の潮流—命を守る「口腔健康管理」のチカラ—

演者：日本歯科医学会会長

小林隆太郎

17:30～18:00

理事長講演

座長：高山 史年（第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会大会長）

地域包括ケア時代における総合歯科（仮称）

専門医の意義と有病者歯科医療の将来像

演者：一般社団法人日本有病者歯科医療学会理事長

石垣 佳希

3月7日(土) A会場 (G409)

10:40～11:30

特別講演1

座長：石垣 佳希（一般社団法人日本有病者歯科医療学会理事長）

アルツハイマー病の新たな治療に関わる意思決定について

—認知症の人の歯科治療における意思決定を含めて—

演者：栄樹庵診療所院長

繁田 雅弘

12:50～14:15

シンポジウム1（総合討論）

掌蹠膿疱症の歯科診療の手引き

座長：里村 一人（鶴見大学歯学部口腔内科学講座）

1. 「掌蹠膿疱症 歯科診療の手引き」作成～その背景と経緯～

モデレーター：鶴見大学歯学部口腔内科学講座教授

里村 一人

2. 掌蹠膿疱症における医科歯科連携診療の重要性

演者：聖母病院皮膚科

小林 里実

3. 「掌蹠膿疱症 歯科診療の手引き」の作成と内容

演者：東北大学大学院歯学研究科病態マネジメント歯学講座顎顔面口腔腫瘍外科学分野

杉浦 剛

4. 「掌蹠膿疱症の歯科診療の手引き」に沿った歯科診療の実際

—歯科診療所でどのように対応してゆくか—

演者：きくち歯科医院院長

菊池 重成

14：30～15：00

教育講演2

座長：林 勝彦（東京慈恵会医科大学附属病院歯科口腔外科）

リハビリテーション科医が行う摂食嚥下アプローチ

演者：東京都リハビリテーション病院研究支援室長・リハビリテーション科部長 武原 格

3月7日（土）D会場（G402）

13：00～13：40

歯科衛生士教育講演

座長：宮田 勝（石川県立中央病院歯科口腔外科（元））

高齢期の「粧う」から口腔ケアを考える—明日からできる化粧・整容療法のすすめ—

演者：株式会社資生堂みらい開発研究所主任研究員

池山 和幸

14：05～15：05

教育講演1

座長：山口 秀紀（日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座）

歯科医療における医療安全対策の実際

演者：信州大学医学部歯科口腔外科学教室

栗田 浩

15：10～16：10

学術教育研修会

座長：川又 均（獨協医科大学医学部口腔外科学講座）

抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン 2025年版

演者：国際医療福祉大学病院 / 歯科口腔外科国際医療福祉大学病院教授 歯科口腔外科部長

岩渕 博史

9:20～10:10

教育講演3

座長：砂田 勝久（日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座）

症例報告を書こう！～日々の臨床経験が学問を進める～

演者：長崎大学病院口腔管理センター

鵜飼 孝

10:15～11:05

特別講演2

座長：片倉 朗（東京歯科大学学長・口腔病態外科学講座）

高山 史年（第35回一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会大会長）

健康寿命と国民皆歯科健診への道

演者：参議院議員 / 日本歯科医師連盟顧問 / 朝日大学歯学部客員教授

山田 宏

11:10～12:00

特別講演3

座長：石井 良昌（日本大学松戸歯学部口腔外科学講座）

食べるを支える，食べられないを支える一口から食べ続けることの支援—

演者：日本歯科大学教授 / 口腔リハビリテーション多摩クリニック院長

菊谷 武

13:20～14:45

シンポジウム2（総合討論）

摂食嚥下と終末期を支える連携と歯科医療の現状

座長：西條 英人（鹿児島大学医歯学総合研究科顎顔面機能再建学講座口腔顎顔面外科学分野）

1. 摂食嚥下と終末期を支える連携と歯科医療の現状

モデレーター：日本大学歯学部摂食機能療法学講座主任教授

米永 一理

2. 摂食嚥下療法（リハビリテーション）及び支援の現状と課題

～医療モデルと社会モデルの融合を見据えて～

演者：群馬パース大学リハビリテーション学部言語聴覚学科教授

石山 寿子

3. 人生の最終段階で求められる歯科医師の役割と課題

演者：日本大学歯学部摂食機能療法学講座准教授

中山 洵利

4. 歯科訪問診療で行う食支援～退院後から看取りまで～

演者：医療法人社団悠翔会悠翔会在宅クリニック歯科診療部歯科部長

若杉 葉子

15:00～16:00

教育講演4

座長：矢郷 香（国際医療福祉大学三田病院歯科口腔外科）

医療・福祉と消費者法

—医療・福祉サービスおよび薬剤の提供を巡る消費者トラブルとその対策—

演者：広島市市民局消費生活センター消費者政策企画担当課長（弁護士）

関口 岳史

3月8日（日）C会場（G408）

9:30～11:30

認定歯科衛生士委員会・医療連携委員会共同企画

認定歯科衛生士のための口腔咽頭吸引ハンズオンセミナー

～安全な吸引操作と呼吸を学ぶ～

13:10～14:10

歯科衛生士セッションシンポジウム（総合討論）

さらなる歯科衛生士の活躍の場

座長：大橋 誠（日本歯科大学新潟生命歯学部歯科麻酔学講座）

1. 歯科衛生士が描くキャリアデザイン—やりたいことの着地点—

モデレーター：東京歯科大学短期大学歯科衛生学科講師

有友たかね

2. デンタルインプラントアシスタントワークの進歩

演者：医療法人社団郁和会鶴見中央歯科クリニック理事

鈴木佐栄子

3. 臨床・出版・メーカーを経験してみえた、歯科衛生士の“進化するキャリア”

演者：クインテッセンス出版デジタル事業部部长

加藤あゆみ

14:20～15:10

シンポジウム3（総合討論）

医歯薬医療連携強化

座長：田中 彰（日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座）

1. 医歯薬医療連携強化—口腔外科・内科・薬剤師が連携する有病者管理—

モデレーター：竹村 洋典（東京女子医科大学総合診療・総合内科学分野教授）

2. 歯科口腔外科における医歯薬連携—現状と課題—

演者：東京女子医科大学医学部歯科口腔外科学講座顎口腔外科学分野教授・基幹分野長

岡本 俊宏

3. 口腔ケア領域における薬剤師の役割と課題

演者：慶應義塾大学薬学部・教授・附属薬局長

山浦 克典

4. 東京都における医科歯科連携の取組

演者：東京都保健医療局医療政策部医療連携・歯科担当課長

田村 光平

3月8日(日) D会場 (G402)

9:20～10:15

教育講演 有病者歯科医療とポリファーマシー（総合討論）

座長：岩渕 博史（国際医療福祉大学病院歯科口腔外科）

1. 歯科との連携を通じた薬局におけるポリファーマシー対策

演者：公益社団法人日本薬剤師会常務理事

山田 武志

2. 薬剤師からみた有病者歯科医療とポリファーマシー

演者：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター薬剤部薬物治療管理主任

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター長寿医療研修部高齢者薬学
教育研修室室長

溝神 文博

3. 有病者歯科医療とポリファーマシー—抗コリン負荷スコアの有用性—

演者：静岡県立大学大学院薬食研究推進センター特任教授・センター長

山田 静雄

3月8日(日) E会場 (G701)

13:00～14:30

ICD 講習会

座長：内藤 克美（医療法人徳洲会宇治徳洲会病院歯科口腔外科）

中村 亨（医療法人徳洲会宇治徳洲会病院歯科口腔外科）

14:30～16:00

ICD 講習会

1. 検査診断学からみた感染症対策・抗菌薬適正使用

講師：日本大学医学部病態病理学系臨床検査医学分野准教授

日本大学医学部附属板橋病院感染予防対策室室長

梅村 啓史

2. 歯周病と難治性全身疾患

講師：日本大学名誉教授

落合 邦康

ランチョンセミナー

3月7日(土) A会場 (G409)

11:50～12:40

ランチョンセミナー1 共催：デンタルシステムズ株式会社

令和8年度 変化の多い改定！今回の大改定の肝を語る

演者：株式会社TMP 代表取締役

齊藤 貴子

3月8日(日) A会場 (G409)

12:20～13:10

ランチョンセミナー2 共催：株式会社オプテック

紹介状がいかに患者さんの健康と医院経営にプラスをもたらすか

演者：かすみおしむら歯科・矯正歯科・口腔機能クリニック

内藤 竜太

3月8日(日) B会場 (G401)

12:20～13:00

ミニランチョンセミナー 共催：第一生命保険株式会社

医療従事者が知っておくべき家庭に関する法と制度

演者：弁護士法人リーガルジャパン東京事務所所属

弁護士 伊奈さやか

3月8日(日) D会場 (G402)

12:20～13:10

ランチョンセミナー3 共催：株式会社モリタ

糖尿病、高血圧などの有病者に対する Er:YAG レーザーの活用とその有効性

演者：ヒルサイド・デンタル・クリニック

津久井 明

第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会

一般口演 発表日時

3月7日(土) A会場 (G409)

9:40～10:20

一般口演 1-A-1 「周術期管理・麻酔管理」

座長：伊能 智明（あすなろデンタルクリニック）

- | | | |
|---------|---|-------|
| 1-A-1-1 | 開業歯科医院の職員を対象とした出張静脈麻酔に関する意識調査
JR 札幌病院歯科 | 北川 栄二 |
| 1-A-1-2 | 全身麻酔後に急速な舌の腫大を呈した1例
慶應義塾大学歯科・口腔外科学教室 | 末中 翔大 |
| 1-A-1-3 | 口唇形成術における安全な覚醒下静脈路確保への取り組み
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻顎顔面機能再建学講座
歯科麻酔全身管理学分野 | 山下 薫 |
| 1-A-1-4 | 腎移植後の自閉スペクトラム症患者に対する日帰り全身麻酔経験
日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座 | 戸邊玖美子 |
| 1-A-1-5 | プラダーウィリ症候群患者に対して多数歯抜歯を施行した1例
岐阜大学医学部附属病院歯科口腔外科 | 林 樹 |

15:10～15:58

一般口演 1-A-2 「炎症・感染症など」

座長：内藤 克美（医療法人宇治徳洲会病院歯科口腔外科）

- | | | |
|---------|---|-------|
| 1-A-2-1 | 侵入門戸不明の口底蜂窩織炎から舌下神経麻痺をきたした1例
高岡市民病院歯科口腔外科 | 篠原 治征 |
| 1-A-2-2 | 敗血症を合併した Lemierre 症候群患者の1例
町田市民病院歯科・歯科口腔外科 | 羽村 玲架 |
| 1-A-2-3 | インプラント周囲炎と重度歯周病罹患歯の存在により人工関節置換術が
延期となった1例
大宮歯科口腔外科クリニック | 中村 悟士 |
| 1-A-2-4 | 当院における抜歯後感染患者に対する後方視的検討
TMG あさか医療センター歯科口腔外科 | 前田 祐佳 |
| 1-A-2-5 | 小児の舌背部に発生した若年性黄色肉芽腫の1例
医療法人社団啓有会 浜崎歯科クリニック | 浜崎 啓吾 |

1-A-2-6 COVID-19 の感染による口腔内症状で判明した重度糖尿病であった 1 例
明海大学歯学部病態診断治療学講座総合臨床歯科学分野

菱川 暁弘

3月7日(土) B会場 (G401)

9:40 ~ 10:04

一般口演 1-B-1 「摂食嚥下リハ・食支援」

座長：大亦 哲司（紀南病院歯科口腔外科）

1-B-1-1 病院歯科における入院前口腔機能評価と Patient Flow Management (PFM)
への応用

杏林大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・顎口腔外科

池田 哲也

1-B-1-2 長期歯牙欠損患者への補綴的アプローチ

京都民医連中央病院歯科口腔外科

倉阪 一臣

1-B-1-3 認定研修歯科診療施設での訪問歯科診療の実態調査

医療法人社団明法会

高山 裕正

13:00 ~ 13:32

一般口演 1-B-2 「周術期管理」

座長：西條 英人（鹿児島大学医歯学総合研究科顎顔面機能再建学講座
口腔顎顔面外科学分野）

1-B-2-1 ホウ素中性子捕捉療法後に重篤化した口腔粘膜炎から学ぶ多職種
プロアクティブ介入の必要性 —反省症例が教える連携の盲点—

新潟大学医歯学総合病院医療連携口腔管理治療部

黒川 亮

1-B-2-2 多数の禁忌薬を有するため循環管理に難渋した白衣高血圧症患者の 1 例

愛知学院大学歯学部麻酔学講座

川端 美湖

1-B-2-3 線維筋痛症の既往をもつ患者への静脈内鎮静法の経験

鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座

岡本 ふみ

1-B-2-4 心筋梗塞既往を有する顎変形症患者に対し両側下顎枝矢状分割術を
施行した 1 例

日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座

岡部 苑子

13：50～14：22

一般口演 1-B-3 「先天異常など」

座長：黒柳 範雄（碧南市民病院歯科口腔外科）

- 1-B-3-1 6番染色体異常児に対して抜歯術を施行した1例
あいち小児保健医療総合センター歯科・口腔外科 服部 晴吉
- 1-B-3-2 左側側頭骨形成不全を呈するNF1患者における咬合不全に対し、
下顎骨成長を考慮した保存的介入を行った一例
地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院歯科口腔外科 山本 采果
- 1-B-3-3 挿管管理下の抗NMDA受容体脳炎患者に生じた口腔ジストニアによる
前歯部外傷の1例
岐阜大学医学附属病院歯科口腔外科 阿部幸二郎
- 1-B-3-4 陳旧性顎関節脱臼に対して下顎枝垂直骨切り術を用いて咬合回復を図った一例
高知医療センター歯科口腔外科 原 慎吾

14：30～15：18

一般口演 1-B-4 「血液疾患など」

座長：金村 成智（京都府立医科大学附属病院 歯科）

- 1-B-4-1 オスラー病を有する患者の智歯抜歯経験
慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 藤井 康太
- 1-B-4-2 抜歯後に発症した特発性血小板減少性紫斑病を認めた1例
医療法人関田会 ときわ病院歯科・歯科口腔外科 古川 剛史
- 1-B-4-3 抜歯後出血を契機として明らかになった第13因子欠乏症の1例
信州大学医学部附属病院歯科口腔外科 飯川 穰
- 1-B-4-4 当院の救急外来受診にて発見されたITP症例とAML症例についての報告
医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院 竹部 史朗
- 1-B-4-5 血小板輸血下に抜歯を行った再生不良性貧血患者の1例
町田市民病院歯科口腔外科 岡村 武志
- 1-B-4-6 医科歯科連携し抜歯を行ったフォン・ウィルブランド病患者の一例
鹿児島大学歯学部口腔顎顔面外科学分野 多田 亮平

15:30 ~ 16:02

一般口演 1-B-5 「その他 1」

座長：立本 行宏（高知医療センター歯科口腔外科）

- | | | |
|---------|---|-------|
| 1-B-5-1 | MRONJ 治療における G8 の有用性に関する研究
医療法人社団創進会 みつわ台総合病院歯科口腔外科 | 森川 貴迪 |
| 1-B-5-2 | 帯状疱疹に続発した歯の自然脱落と歯槽骨壊死の 2 例
日本大学松戸歯学部口腔外科学講座 | 赤木 南美 |
| 1-B-5-3 | 病的下顎骨骨折を伴った薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）に対し、
保存的治療が奏功した 1 例
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院歯科口腔外科 | 花城 佳志 |
| 1-B-5-4 | 超高齢者の術後性上顎嚢胞に対して口腔内への開窓術により治療した 1 例
医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院口腔外科 | 鈴木 円 |

3月7日（土）C会場（G408）

9:40 ~ 10:20

一般口演 1-C-1 「臨床統計・基礎疾患と患者管理」

座長：安田 昌律（やすだ歯科クリニック）

- | | | |
|---------|---|-------|
| 1-C-1-1 | 我孫子聖仁会病院口腔外科における口腔健康管理の臨床的検討
医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院口腔外科 | 永井 康一 |
| 1-C-1-2 | 65 歳以上の患者に対する全身管理症例の分析—2020 ~ 2024 年について—
日本大学松戸歯学部歯科麻酔学講座 | 辻 理子 |
| 1-C-1-3 | 上顎歯肉に発症した MTX 関連リンパ増殖性疾患の 1 例
日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座 | 花田 大地 |
| 1-C-1-4 | Down 症候群患者における歯周病基本治療の一例
明海大学歯学部病態診断治療学講座総合臨床歯科学 | 飯島 孝太 |
| 1-C-1-5 | 透析患者にみられた急性壊死性潰瘍性歯周炎（NUP）の 1 例
医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院歯科口腔外科 | 大澤 侑子 |

13:00 ~ 13:40

一般口演 1-C-2 「有病者口腔ケア」

座長：齋藤貴一郎（齋藤歯科口腔外科医院）

- | | | |
|---------|--|------|
| 1-C-2-1 | 全身麻酔下での処置を行った自閉スペクトラム症の 1 例
富山赤十字病院歯科口腔外科 | 水本 郁 |
|---------|--|------|

- 1-C-2-2 口腔治療用バイトガードの臨床導入
静岡県立静岡がんセンター歯科口腔外科 田村 友香
- 1-C-2-3 妊産婦の患者に下顎骨 Garré 骨髄炎と顎放線菌症を合併した1例
日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科顎口腔全身関連治療学 横田あすみ
- 1-C-2-4 抗凝固療法および抗 VEGF 療法施工中患者に対する半導体レーザーを用いた低侵襲抜歯の一例
明海大学歯学部病態診断治療学講座総合臨床歯科学明海大学歯学部臨床研修センター 加納 一誠
- 1-C-2-5 嚥下内視鏡検査を契機に食道がん発見に至った1例
TMG あさか医療センター歯科口腔外科 島崎 士

13:50 ~ 14:30

一般口演 1-C-3 「腫瘍など」

座長：丸岡 豊（国立国際医療センター歯科・口腔外科）

- 1-C-3-1 診断に苦慮した巨大な萌出嚢胞の一例
東京歯科大学口腔顎顔面外科学講座 井川 瑞葵
- 1-C-3-2 口腔潜在的悪性疾患に対する周産期連携治療の2症例
名古屋市立大学大学院医学研究科口腔外科学分野 畦平 朋希
- 1-C-3-3 ターナー症候群患者に生じたセメント質骨形成線維腫に対して外科手術および咬合機能回復を行った1例
獨協医科大学医学部口腔外科学講座 中村由希帆
- 1-C-3-4 構音障害を生じた高齢者の巨大な両側口蓋外骨症の1例
宇治武田病院歯科・歯科口腔外科 村山 高章
- 1-C-3-5 当科で経験した口腔粘膜病変から梅毒が判明した2例
国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科 山手 佳苗

14:40 ~ 15:12

一般口演 1-C-4 「先天異常など」

座長：北川 榮二（JR 札幌病院歯科口腔外科）

- 1-C-4-1 先天性第V因子欠乏症に智歯抜歯を施行した1例
紀南病院歯科口腔外科 橋口 孟奏
- 1-C-4-2 術前検査で予期せぬ高度CK上昇を認めた一例
国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター歯科・口腔外科 齊川 凌

- 1-C-4-3 65歳以上の高齢者に施行された下顎智歯抜歯症例の臨床的検討
—基礎疾患や薬剤などを中心に—
豊田厚生病院歯科口腔外科 澤木 廉
- 1-C-4-4 繰り返し両側性に多発性顎骨嚢胞を発症した小児の1例
熊本市立熊本市民病院歯科口腔外科 竹下 尚志

15:30～16:02

一般口演 1-C-5「口腔粘膜疾患など」

座長：近津 大地（東京医科大学口腔外科学分野）

- 1-C-5-1 当院における日帰り全身麻酔歯科治療の現状と総合歯科専門医（仮称）
との関わりについて
医療法人清生会 和久田歯科医院 和久田哲生
- 1-C-5-2 進行性核上性麻痺患者に生じた陳旧性両側性顎関節脱臼の1例
総合東京病院歯科口腔外科 佐々木眞一
- 1-C-5-3 治癒過程で骨露出が生じたEBV陽性皮膚粘膜潰瘍の1例
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター歯科口腔外科 太田 優也
- 1-C-5-4 低垂鉛血症を伴う舌痛患者の臨床的検討
北海道大学大学院歯学研究院口腔病態学分野口腔診断内科学教室 大藏 太郎

3月7日（土）D会場（G402）

9:40～10:20

優秀発表賞ノミネート演題1 1-D-1

座長：森本 佳成（神奈川歯科大学全身管理医歯学講座）

- 1-D-1-1 口腔機能と肺炎に関する研究
医療法人社団創進会 みつわ台総合病院歯科口腔外科 荒木田 瞳
- 1-D-1-2 スポンジブラシの動作解析に関する基礎的研究
札幌市立大学大学院デザイン研究科博士前期課程 小森 美香
- 1-D-1-3 一般歯科医院における摂食嚥下障害患者の実態
～第1報 摂食嚥下機能評価の必要性～
まつざき歯科クリニック 島崎 士
- 1-D-1-4 メダカ急性低酸素曝露モデルにおける水素ガスの脳保護効果
日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座 島村 直宏
- 1-D-1-5 施設入所要介護高齢者における口腔の健康状態と健康関連 QOL の関連性
国立長寿医療研究センター歯科口腔外科部 中村 純也

10:30～11:10

優秀発表賞ノミネート演題2 1-D-2

座長：岡本 俊宏（東京女子医科大学 医学部歯科口腔外科学講座）

- | | | |
|---------|---|-------|
| 1-D-2-1 | 当科で口腔管理を行い終末期まで介入することができた症例の臨床的検討
国家公務員共済組合連合会浜の町病院歯科 | 野上 純子 |
| 1-D-2-2 | 当院における感染性心内膜炎患者およびそのリスク患者の歯科的検討
愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座 | 樋口 聖 |
| 1-D-2-3 | 人工膝関節置換術における周術期口腔機能管理の臨床的検討
東京慈恵会医科大学附属病院歯科口腔外科 | 宮田 大輝 |
| 1-D-2-4 | Compromised host における抗真菌薬の治療効果の検討
明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野 | 森 一将 |
| 1-D-2-5 | がん治療に伴う口腔粘膜炎への病院薬剤師の対応及び歯科との連携の実態
慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター社会薬学部門 | 渡辺 芙由 |

3月8日（日）B会場（G401）

9:20～10:08

一般口演 2-B-1「臨床統計・病院歯科の現状・課題」

座長：津山 泰彦（社会福祉法人三井記念病院歯科・歯科口腔外科）

- | | | |
|---------|--|-------|
| 2-B-1-1 | 歯科衛生士の浸潤麻酔行為に関する学生の意識調査
日本歯科大学生命歯学部歯科麻酔学講座 | 酒井 有沙 |
| 2-B-1-2 | 当院が行った特別養護老人ホームにおける訪問歯科診療の検討
医療法人社団公園通り歯科医院 | 横林 康男 |
| 2-B-1-3 | 当科における救急外来を受診した歯肉出血患者の臨床学的検討
埼玉医科大学総合医療センター歯科口腔外科 | 志村 大駆 |
| 2-B-1-4 | 入院症例から検討した病院歯科口腔外科の現状と問題点について
公立福生病院歯科口腔外科 | 奥山 文子 |
| 2-B-1-5 | 回復期病院に歯科を設置した初年度（2024年）から現在までの活動報告
～診療データから病院歯科の役割を検討する～
新古賀リハビリテーション病院みらい歯科 | 福田 安理 |
| 2-B-1-6 | 診療時間外に救命救急センターを受診した歯科口腔外科患者の
時間帯別受診動向
鹿児島市立病院歯科口腔外科 | 新田 哲也 |

13:10 ~ 13:42

一般口演 2-B-2 「周術期管理・麻酔管理」

座長：阿部 恵一（日本歯科大学附属病院歯科麻酔・全身管理科）

- 2-B-2-1 特発性膜性腎症患者に対し顎矯正手術を行った1例
東京医科大学口腔外科学分野 平林杏侑子
- 2-B-2-2 当院における全身麻酔手術患者への禁煙指導の効果に関する検討
碧南市民病院歯科口腔外科口腔ケアセンター 伊藤有祐子
- 2-B-2-3 生体腎移植提供後における患者の麻酔経験
鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座 針ヶ谷紘子
- 2-B-2-4 インプラント埋入後に出血を認めた骨髄異形成 / 骨髄増殖性腫瘍患者の一例
東京医科大学八王子医療センター歯科口腔外科 齋藤 礼

13:50 ~ 14:30

一般口演 2-B-3 「基礎疾患と患者管理」

座長：小川 隆（東京医科大学八王子医療センター歯科口腔外科）

- 2-B-3-1 直接経口抗凝固薬服用患者の術後出血に関する後ろ向き研究
社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院歯科口腔外科 柳澤 孝祐
- 2-B-3-2 重度慢性腎不全, ワーファリン内服患者における抜歯後出血を認めた1例
信州大学医学部歯科口腔外科学教室 有山 能生
- 2-B-3-3 全身麻酔下で抜歯を行った植込型左室補助人工心臓装着患者の1例
国立循環器病研究センター歯科・歯科口腔外科 藤井 亮介
- 2-B-3-4 免疫関連有害事象 (irAE) に伴う劇症1型糖尿病患者の抜歯経験
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター歯科口腔外科 中村 知寿
- 2-B-3-5 Cornelia de Lange 症候群に合併した口蓋裂に対する手術時期の検討
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科顎顔面機能再建学講座口腔顎顔面外科学分野
上栗 裕平

14:40 ~ 15:12

一般口演 2-B-4 「歯科衛生士セクション1」

座長：大橋 誠（日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科）

- 2-B-4-1 奈良県総合医療センターにおける腭臓外科手術を受ける患者の
口腔内環境についての調査報告
奈良県総合医療センター口腔外科 中西 優実

- 2-B-4-2 う蝕治療を主訴として当科を受診した3歳未満の患児について
あいち小児保健医療総合センター歯科・口腔外科 太田 那菜
- 2-B-4-3 極度の口腔乾燥を認めた患者に対して歯科衛生過程を用いたケアプランの立案と
介入により改善を認めた2症例
医療法人伊東会伊東歯科口腔病院 大山佳奈子
- 2-B-4-4 栄養サポートチーム介入患者における口腔衛生管理の効果に関する検討
川崎市立多摩病院指定管理者学校法人聖マリアンナ医科大学歯科口腔外科 山科由美子

15:20～15:44

一般口演 2-B-5 「歯科衛生士セクション2」

座長：奥山 宜明（池袋おくやまデンタルクリニック）

- 2-B-5-1 高齢心不全患者とオーラルフレイルの実態調査
福岡県済生会福岡総合病院リハビリテーション部 橋本裕美子
- 2-B-5-2 当院における周術期口腔機能管理体制の効率化の試み
石川県立中央病院歯科技術室 越田 美和
- 2-B-5-3 当院 FLS チームにおける医科歯科連携の経過報告と課題
中通総合病院歯科口腔外科 成田 静

3月8日（日）D会場（G402）

13:20～14:00

一般口演 2-D-1 「掌蹠膿疱症・周術期管理」

座長：片倉 朗（東京歯科大学学長・口腔病態外科学講座）

片倉 朗 [特別発言]

- 2-D-1-1 中毒性表皮壊死症に対して口腔管理を行った1例
富士市立中央病院歯科口腔外科 武内 信親
- 2-D-1-2 掌蹠膿疱症における金属アレルギーを示唆する3症例
— 歯科用金属除去による著効例からの再検討 —
徳島大学大学院医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野 小池 一幸
- 2-D-1-3 多剤アレルギー患者の全身麻酔下歯科治療経験
社会医療法人大道会森之宮病院歯科診療部 旭 吉直
- 2-D-1-4 悪性症候群および横紋筋融解症の既往のある患者の全身麻酔下による
歯科治療の経験
国際医療福祉大学病院歯科口腔外科 小池 将人

14:10～14:42

一般口演 2-D-2 「医療連携・地域包括ケアと歯科」

座長：鏡内 肇（国立循環器病研究センター病院歯科・歯科口腔外科）

2-D-2-1 糖尿病患者の歯周病予防における薬局薬剤師の役割の認識及び歯科との連携の現状

慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター社会薬学部門 中西 美羽

2-D-2-2 心不全患者のトリプルワーマー回避に関する歯薬連携の新規モデル構築の契機となった1例

慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター社会薬学部門 前瀬 鞠

2-D-2-3 歯肉痛を契機に壊血病の診断に至った1例

洛和会音羽病院京都口腔健康センター 大橋 直祈

2-D-2-4 回復期口腔機能管理に関与する各種因子の臨床的検討

医療法人平静会外丸歯科医院 外丸 雅晴

15:00～15:24

一般口演 2-D-3 「その他2」

座長：高田 典彦（草加市立病院歯科口腔外科）

2-D-3-1 末梢神経障害を主訴としたシェーグレン症候群の診断にあたり口唇腺生検の適応条件について

国立精神・神経医療研究センター病院総合外科部歯科 福本 裕

2-D-3-2 長期歯科診療が困難だった神経調節性失神の一例～歯科診療に際しての工夫～

千葉県循環器病センター歯科 西尾 可苗

2-D-3-3 当科における血小板減少症患者の抜歯における臨床的検討

国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科 濱田 聖菜

第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 ポスター発表 発表日時

3月7日(土) ポスター会場2 (G502-B)

11:30～11:54

P発表「優秀発表賞ノミネートポスター」

座長：近藤 誠二（福岡大学医学部医学学科歯科口腔外科学講座）

優秀発表賞ノミネートポスター1

地域包括ケア病棟入院時における嚥下機能評価の重要性

—多職種共通スクリーニングツールを用いた後方視的観察研究—

永寿会恩方病院歯科・歯科口腔外科

大久保正彦

優秀発表賞ノミネートポスター2

頸部蜂窩織炎に続発した crowned dens syndrome の1例

地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立大塚病院口腔科

重野健一郎

優秀発表賞ノミネートポスター3

口腔がん終末期の患者に対する光免疫療法中の口腔ケアを行った1例

信州大学医学部附属病院特殊歯科・口腔外科

田中 聖佳

3月7日(土) ポスター会場1 (G502-A)

13:00～13:20

P発表 P-1-1 「薬剤関連顎骨壊死・抗血栓療法と観血的処置」

座長：樺沢 勇司（東京科学大学大学院健康支援口腔保健衛生学分野）

P-1-1-1 抗好中球細胞質抗体（ANCA）関連血管炎患者に生じた薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）の1例

つくばセントラル病院歯科口腔外科

澤田石玲衣

P-1-1-2 多発性骨髄腫患者の既存ポンティック下にMRONJを発症した1例

長崎大学病院口腔管理センター

萩原 萌

P-1-1-3 義歯クラスプの刺創によって生じた頬粘膜血腫の1例

社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院歯科口腔外科

竹本 直樹

P-1-1-4 止血管理に苦慮した抗血栓療法中の重度認知症高齢者の抜歯後出血の1例

神奈川歯科大学附属病院全身管理高齢者歯科

田村 涼太

13:20 ~ 13:45

P 発表 P-1-1 「周術期管理・麻酔管理」

座長：猪俣 徹（町田市民病院歯科・歯科口腔外科）

P-1-1-5 脊柱側弯症患者の全身麻酔経験

石川県口腔保健医療センター

永合 徹也

P-1-1-6 幼少期の打撲による下顎劣成長を伴う顎関節強直症に対する顎関節受動術の麻酔管理を行った1症例

日本歯科大学附属病院歯科麻酔・全身管理科

小林 清佳

P-1-1-7 周術期管理に苦慮した下顎歯肉癌の1例

東京女子医科大学医学部歯科口腔外科学講座顎口腔外科学分野

宮本 範子

P-1-1-8 自動インスリン注入療法を導入したI型糖尿病患児の術後低血糖発作の1例

明海大学歯学部病態診断治療学講座歯科麻酔学分野

高木沙央理

P-1-1-9 局所麻酔が奏効せず、アルチカイン製剤を使用して下顎智歯抜歯を行った1例

昭和医科大学歯科病院医科歯科連携診療歯科

松井 庄平

3月7日（土）ポスター会場2（G502-B）

14:00 ~ 14:20

P 発表 P-1-2 「摂食嚥下リハ・食支援など」

座長：塩谷 伊毅（日本歯科大学附属病院歯科麻酔・全身管理科）

P-1-2-1 パーソナライズされた新規マウスピース型歯ブラシが口腔機能に及ぼす影響の検討

日本大学歯学部摂食機能療法学講座

田賀 仁

P-1-2-2 シート状センサを用いた就寝時の嚥下筋活動計測

—睡眠時と覚醒時の嚥下筋活動継続時間の比較—

富士見高原医療福祉センター富士見高原病院歯科口腔外科

小山 吉人

P-1-2-3 全身疾患との関連が疑われ医科より口腔内感染源精査依頼のあった症例の検討

長崎大学病院口腔管理センター

片山 亜美

P-1-2-4 ガレート型カテキンの継続摂取は健常者の刺激唾液分泌量を増加させる

株式会社伊藤園中央研究所

田中 泰史

14:20 ~ 14:40

P 発表 P-1-2 「血液疾患など」

座長：岩田 雅裕（サンズデンタルクリニック）

- | | | |
|---------|---|-------|
| P-1-2-5 | 治療開始 21 年後に下顎骨に再燃を認めた多発性骨髓腫の 1 例
千葉大学医学部附属病院歯科・顎・口腔外科 | 米林 瞭 |
| P-1-2-6 | 下顎歯肉癌術後経過観察時に認められた口腔内形質細胞腫の一例
亀田総合病院歯科口腔外科 | 渡邊 伸也 |
| P-1-2-7 | 歯科局所麻酔薬アレルギーが疑われる化学物質過敏症患者に対して
アルチカイン製剤を使用した歯科治療の 1 例
かぶたけ歯科 | 永井 智也 |
| P-1-2-8 | ヘキサメチレンジアミン（HMDA）処理による機能化 PLA フィルムと
生体親和性の評価
日本大学松戸歯学部教養学化学講座 | 布施 恵 |

3月7日（土）ポスター会場 1（G502-A）

15:00 ~ 15:35

P 発表 P-1-3 「周術期管理・麻酔管理・炎症・感染症」

座長：関野 麗子（日本大学歯学部歯科麻酔学講座）

- | | | |
|---------|---|-------|
| P-1-3-1 | 腫瘍随伴性天疱瘡に対してステロイド含有含嗽が奏効した 1 例
京都府立医科大学附属病院歯科 | 溝尻 真央 |
| P-1-3-2 | 上顎歯肉悪性黒色腫再発術後に、インプラントオーバーデンチャーの
形態で術後即時顎補綴装置を作製し良好な経過を得た一例
静岡県立静岡がんセンター歯科口腔外科 | 岡 久美子 |
| P-1-3-3 | 精神障害を有する成人先天性心疾患患者の静脈麻酔下歯科治療経験
埼玉県総合リハビリテーションセンター歯科診療部 | 佐々木陽子 |
| P-1-3-4 | 口腔外科全身麻酔手術中の咽頭パック挿入に伴う心停止の 1 例
名古屋徳洲会総合病院歯科口腔外科 | 足立 誠 |
| P-1-3-5 | 口腔咽頭病変を契機に梅毒と診断された 1 例
社会医療法人財団白十字会 白十字病院歯科口腔外科 | 青柳 直子 |
| P-1-3-6 | 上顎の智歯周囲炎から継発した硬膜下膿瘍の 1 例
独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院歯科口腔外科 | 鈴木 雄祐 |
| P-1-3-7 | 抜歯後に壊死性筋膜炎が発症した糖尿病患者の一例
独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院歯科口腔外科 | 能勢十詩子 |

15 : 35 ~ 16 : 05

P 発表 P-1-3 「基礎疾患と患者管理」

座長 : 渡邊 伸也 (亀田総合病院歯科口腔外科)

- P-1-3-8 心臓移植後患者に対し感染管理下で安全に上顎補綴治療を行った 1 症例
日本歯科大学附属病院総合診療科 1 勝海 怜一
- P-1-3-9 コントロール困難な糖尿病患者の歯科治療の 1 例
国立長寿医療研究センター 市川 陽介
- P-1-3-10 歯科治療後に非けいれん性てんかん重積を発症した症例
奥羽大学歯学部口腔外科学講座障害者歯科学分野 吉田 健司
- P-1-3-11 栃木県県南部の歯科診療所における高齢初診患者の内服薬剤に関する実態調査
医療法人ほりえ会 小山歯科 結城龍太郎
- P-1-3-12 先天性脊椎骨端異形成症患者に対し全身麻酔下で拔牙を行った 1 例
和歌山県立医科大学医学部歯科口腔外科学講座 長尾 茉柚
- P-1-3-13 開業歯科医院における外科の術前採血のスクリーニング検査の意義
医療法人立山 江頭 寿洋

3 月 8 日 (日) ポスター会場 1 (G502-A)

13 : 10 ~ 13 : 30

P 発表 P-2-1 「その他 1」

座長 : 川村 浩樹 (川村歯科医院)

- P-2-1-1 離島口腔がん検診は早期発見に有効なのか
医科歯科労働衛生コンサルタントセンター 石濱 嵩統
- P-2-1-2 難治性慢性頭痛に対するゲゼイ理論に基づくテンプレート療法による
改善の 3 症例
内田歯科医院 内田 信友
- P-2-1-3 歯科治療 [テンプレート療法] による全身症状の改善した 2 症例
吉田歯科医院 吉川 節子
- P-2-1-4 三叉神経刺激による有痛性筋痙攣 (腓返りなど) への即時停止法
日本テンプレート研究会会員 坂下 好一

13:30～13:50

P 発表 P-2-1 「その他 2」

座長：小林 裕（東京都立広尾病院歯科口腔外科）

- P-2-1-5 骨粗鬆症スクリーニング指標と現在歯数との関連性について
～骨粗鬆症の疑いがある人は歯が少ない傾向にある～
高木歯科医院 清水 潤
- P-2-1-6 非感染性下顎骨骨髓炎を契機に SAPHO 症候群と診断され、
ヒト型抗ヒト IL-23p19 モノクローナル抗体製剤が著効した 1 例
東京歯科大学口腔病態外科学講座 奥村 哲嗣
- P-2-1-7 咬合位の変化が静的姿勢におよぼす臨床的影響
—グゼイ理論に基づく咬合位・姿勢反応の検証—
NPO テンプレート研究会 前原 潔
- P-2-1-8 後縦靭帯骨化症をテンプレート治療した 22 年経過症例
医療法人社団幸生「国立 t 歯科」 武内 久幸

14:00～14:25

P 発表 P-2-2 「歯科衛生士セクション」

座長：鈴木 茂（独立行政法人地域医療機能推進機構さいたま北部医療センター歯科口腔外科）

- P-2-2-1 治療敬遠されがちな妊娠後期の歯科治療の 2 例
社会医療法人抱生会 丸の内病院診療技術部歯科衛生課 百瀬 千草
- P-2-2-2 歯科衛生士教育における口腔・咽頭吸引実習導入の教育効果
日本医歯薬専門学校歯科衛生士学科 多賀谷絵美
- P-2-2-3 舌癌再手術後患者に対して口腔管理を行った一例
長崎大学病院医療技術部歯科衛生室 小出 琴美
- P-2-2-4 当院における回復期等口腔機能管理算定患者の口腔ケア介入実績
社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院歯科口腔外科 高安 裕子
- P-2-2-5 右上腕切断を伴う横紋筋肉腫治療後の発達障害児における口腔衛生管理の一例
神奈川歯科大学歯科診療支援学講座歯科メンテナンス学分野 横山 滉介

14:40～15:10

P 発表 P-2-3 「顎関節・口腔粘膜疾患」

座長：吉田 俊一（独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター歯科口腔外科）

- P-2-3-1 両側顎関節脱臼に対し観血的整復術を施行した 1 例
独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院歯科口腔外科 齊藤 香穂

- P-2-3-2 初診から 27 年経過した Angle Class II 症例における保定期の不定愁訴への対応
—グゼイ理論に基づくプレート療法への応用とその考察—
医療法人社団長仁会 牛久保矯正歯科 牛久保順一
- P-2-3-3 口腔顔面領域の不定愁訴を契機に多科受診を経て心身医学的要素の関与が
示唆された顎関節症の 1 例
医療法人回生会 大西病院歯科口腔外科 嶋崎 康相
- P-2-3-4 当科における顎関節脱臼症例に関する統計的調査
諏訪赤十字病院特殊歯科口腔外科 箱山 友祐
- P-2-3-5 口腔粘膜の病変を認めた多形紅斑型薬疹の 2 例
国立病院機構岡山医療センター歯科 角南 次郎
- P-2-3-6 独居高齢者のメトトレキサート内服に伴う口内炎に対し外用療法の工夫
および支援を試みた 1 例
プラムデンタルオフィス 塚本 亮一

3月8日(日)ポスター会場2(G502-B)

13:10～13:30

P 発表 P-2-4 「悪性腫瘍」

座長：里見 貴史（日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座）

- P-2-4-1 スケーリング後の歯肉腫脹を初発症状とした急性骨髄単球性白血病の 1 例
柏厚生総合病院歯科口腔外科 川田由美子
- P-2-4-2 頭頸部癌術後化学放射線療法後の下顎骨浸潤に対しデノスマブ投与を行った 2 例
がん研有明病院歯科口腔外科 立松明紗子
- P-2-4-3 胆管癌治療中に発生した舌癌の再発症例に対し光免疫療法を行った 1 例
新潟県立中央病院歯科口腔外科 村山 和義
- P-2-4-4 舌下型ガマ腫を発症した口底がんの 1 例
独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院歯科口腔外科 石川 友美

13:30～13:50

P 発表 P-2-4 「口腔粘膜疾患」

座長：大内謙太郎（鳥取大学医学部器官制御外科学講座麻酔集中治療医学分野通修医師）

- P-2-4-5 下顎歯肉に生じた関節リウマチ関連リンパ増殖性疾患の 1 例
東京女子医科大学付属八千代医療センター歯科口腔外科 片岡 利之
- P-2-4-6 MTX 内服により口腔粘膜に発生した EBV 陽性粘膜皮膚潰瘍の 4 例
公立能登総合病院歯科口腔外科 小林 一彦

- P-2-4-7 歯科訪問診療における携帯形微生物観察器の使用経験について
医療法人社団八洲会 あしがら西湘歯科診療所 木森 久人
- P-2-4-8 結節性痒疹に対するデュピクセント投与後に口腔扁平苔癬症状が緩和した
症例についての報告
医療法人おもと会 大浜第一病院歯科・歯科口腔外科 新谷 晃代

14:00～14:20

P 発表 P-2-5 「その他 3」

座長：古賀 陽子（東京女子医科大学医学部歯科口腔外科研究室）

- P-2-5-1 京丹後地域の長寿者への口腔健康に関する調査
京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学 石角 伊吹
- P-2-5-2 在宅における脳卒中後遺症患者の低栄養・口腔機能低下に対する
医科・歯科・管理栄養士連携の一症例
医療法人社団明法会 田中 普来子
- P-2-5-3 認知症疾患医療センター受診患者に対して途切れていた口腔健康管理を
再開できた症例
国立長寿医療研究センター歯科口腔外科部 横山 惟子
- P-2-5-4 成年知的障害患者の口腔管理の課題
社会医療法人抱生会丸の内病院歯科口腔外科 宮下みどり

14:20～14:35

P 発表 P-2-5 「先天異常・顎変形症など」

座長：岡 俊一（日本大学歯学部歯科麻酔学講座）

- P-2-5-5 医療法人徳洲会宇治徳洲会病院歯科口腔外科における深夜帯時間外受診患者の
臨床統計調査
医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院歯科口腔外科 中村 亨
- P-2-5-6 Moebius sequence / Robin sequence を有する患児の口蓋裂に対して
治療を行った1例
獨協医科大学医学部口腔外科学講座 八木沢就真
- P-2-5-7 口腔内多発腫瘍を伴った Cowden 症候群患者の治療経験
社会医療法人原土井病院歯科・歯科口腔外科 福永大二郎

謝 辞

第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会の開催にあたり、下記のとおり多くの皆様よりご支援、ご協力をいただきました。ここに深甚なる感謝の意を表します。

第35回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会
大会長 高山 史年

後 援

公益社団法人 東京都歯科医師会
公益社団法人 日本歯科衛生士会
公益社団法人 日本薬剤師会
社会福祉法人 浴風会

公益社団法人 日本薬剤師会
株式会社 ピュアリマーケティング
ホワイトエッセンス 株式会社
株式会社 丸山医療器械
三井住友カード 株式会社
株式会社 mil-kin
株式会社 モリタ
株式会社 ヨシダ
株式会社 ライフ

寄 附

東洋紡 株式会社
明海大学歯学部同窓会
一般社団法人 日本歯科医療安全教育機構

共催セミナー

株式会社 オプテック
第一生命保険 株式会社
デンタルシステムズ 株式会社
株式会社 モリタ

企業展示

アークレイマーケティング 株式会社
相田化学工業 株式会社
ANA あきんど 株式会社
株式会社 アローズ
株式会社 イー・トラスト
エスリード 株式会社
株式会社 エトスマネジメント
有限会社 オーラス
株式会社 オプテック
株式会社 歯愛メディカル
株式会社 ジーシー
株式会社 ジーシー昭和薬品
株式会社 シケン
掌蹠膿疱症患者会
株式会社 ステムズ
株式会社 セキムラ
Z-Systems AG アジア駐在事務所
デンタルシステムズ 株式会社

書籍展示

株式会社 学術社
クインテッセンス出版 株式会社
株式会社 シエン社
株式会社 永末書店

プログラム集・抄録集 広告掲載

株式会社 アローズ
株式会社 オプテック
株式会社 木下テーブルテニスクラブ
株式会社 歯愛メディカル
株式会社 ジーシー
株式会社 ジーシー昭和薬品
株式会社 シケン
東京メディカルスクール 株式会社
株式会社 永末書店
株式会社 モリタ

バナー広告掲載

アサヒプリテック 株式会社
FJ グローイングサービス 株式会社
株式会社 オプテック
株式会社 松風
東洋紡 株式会社

(後援を除いて五十音順・敬称略)

365日！オンライン個別指導好評実施中！

\\ 選べる学習法 //

全国オンライン個別指導

教室での講義(自習可能)

マンツーマン個別指導のパイオニア

全国より新規学生募集中

対象 歯学部1年生～6年生、国家試験浪人生

進級、CBT、卒業試験、歯科医師国家試験
目的に合わせた授業で学生をサポート！

定期試験

CBT

歯科医師国家試験



本気で歯科医を目指すなら！

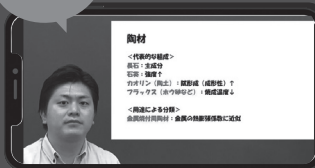
Amazon、全国書店にて好評発売中！



ご購入はこちら

好評

チャンネル登録者数 4,000 名突破！



<https://www.youtube.com/c/tokyodental>

▶ 歯科医師国家試験無料動画

無料講義動画
300 本以上



お申し込みフォーム



LINE 公式ライン



学習インスタグラム



TOKYODENTAL0616

マンツーマン個別指導スクール



東京デンタルスクール
Tokyo Dental School

東京メディカルスクール総合窓口 (9:00~23:00)

年中無休

TEL.03-6802-5260

東京都千代田区神田松永町7 ヤマリビル7階

GC友の会70周年記念
第6回国際歯科シンポジウム

2026.10.3 SAT ▶ 4 SUN

会場: 東京国際フォーラム(東京都千代田区)

特設サイト <https://www.gc.dental/japan/6thsymposium>

最新情報は特設サイト
および
Instagramにて
随時更新いたします



第二弾 演者発表!

ただいま【早割申込】受付中

演者・講演テーマは今後も続々発表予定!

英知の結集

80億人の笑顔を育む歯科医療
Gather Knowledge, Create "8 billion" Smiles!

GC



THE 6TH INTERNATIONAL
DENTAL SYMPOSIUM

The 70th anniversary of the GC Membership Society

THE 6TH

International Dental Symposium



セプトカイン[®] 配合注カートリッジ

歯科用局所麻酔剤

劇薬、処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

アルチカイン塩酸塩・アドレナリン酒石酸水素塩注射剤

Articaine hydrochloride 4% with 1:100,000 adrenaline as bitartrate, injection

医薬品リスク管理計画対象製品

薬価基準収載

日本標準商品分類番号:87271

2.禁忌(次の患者には投与しないこと)

2.1本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症の既往歴のある患者

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子化された添付文書をご参照ください。

GC

製造販売(輸入)元

株式会社 ジーシー昭和薬品

東京都板橋区連沼町76番1号

TEL: 0120-648-914

(受付時間)9:00~17:30(土・日・祝日・弊社休日を除く)

提携先

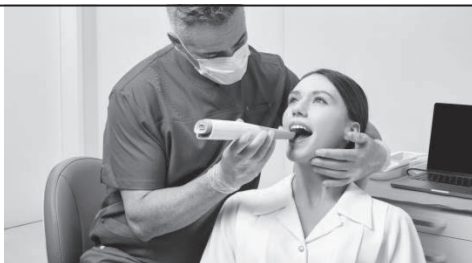


製造元

NOVOCOL PHARMACEUTICAL
OF CANADA INC.

SEPA5HM-26KCP01
2026年1月作成

最先端の歯科技工物はもちろん
さまざまなサービスやシステムを
お客様に提供しています



FOR THE 歯科技工で繋がる未来へ
BEST RELATIONSHIP



共に成長できる歯科技工所
SHIKEN シケン



まるごとCjでご用意!

新規開業 / 移転 / 入替 / 医院建築・改装も含めて
トータルソリューションで提案いたします

Cjショールームでまるごと体験

大型機器・デジタル機器だけの体験型ブース誕生。

東京&新大阪 ショールーム **リニューアルオープン!**

JR
御茶ノ水駅より
徒歩30秒

東京・御茶ノ水駅前SR
東京都千代田区神田駿河台2-8
瀬川ビル7F (1F丸善書店)
TEL 092-292-4188



JR新大阪駅
東口より
徒歩1秒

新大阪駅東口SR
大阪市東淀川区東中島1-19-4
ルーシッドスクエア新大阪1F
TEL 092-292-4188



歯科医院がそのままショールームに

岐阜羽島駅
南口から
約200m

岐阜羽島駅前
リアルクリニックSR
岐阜県羽島市舟橋町本町1丁目9番地
TEL 058-372-7680



見学&体験
できます
デモに伺います

名古屋営業所
TEL 052-508-8702



北陸営業所
TEL 0761-50-2074

広島営業所
TEL 082-258-1655

福岡営業所
TEL 092-292-4188

Thinking ahead. Focused on life.



Adverl SH

進化した「やさしい治療」

Er:YAGレーザーは、水を含んだ生体組織に対する蒸散能力が高く、表層にのみ反応が起こり、熱の発生が微小なため、痛みが少ないという特徴を持つ、人にやさしいレーザーです。アドベールSHは治療に必要な機能をコンパクトなボディに集約したEr:YAGレーザー装置です。高パルス、高出力に加え、治療をナビゲートするプリセットモードで、さまざまな治療シーンに対応できます。

発売 株式会社 MORITA 大阪本社: 大阪府吹田市豊水町3-33-18 〒564-8650 TEL 06-6380-2525
東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL 03-3834-6161
製造販売 株式会社 MORITA製作所 本社: 東京都高松市伏見区東河原町500 〒612-8533 TEL 075-611-2141
販売名 アドベールSH 一般的名称 エルビウム・ヤグレーザー 機器の分類 高度管理医療機器 (クラスⅡ)
特定保守管理医療機器 承認番号: 30500B2X00080000
お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800. 222 8020 (フリーコール)



製品紹介ページ

将来を守るために、正しい金融知識を



ARROWS, Inc.
株式会社アローズ

3 | 不動産管理事業

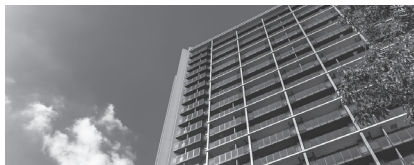
購入いただいた物件の管理・サポートを通じて、お客様の大切な資産をお守りいたします。



購入していただいたマンションの賃貸運営、賃料の入金確認、トラブル対応など、管理に関わるすべてをトータルでサポート。オーナー様には煩わしい業務をおかけすることなく、安心して管理をお任せいただける環境をご提供いたします。

1 | 収益不動産事業

適正な立地や価格を厳選し、最高品質のマンションをご提案いたします。



お客様の様々なニーズに対応するため適正な立地や価格を厳選し、資産性の高い最高品質のマンションをご提供しております。また、購入いただいた物件の管理・サポートにも力を入れ、当社がこれまで培ってきたノウハウを活かし、安心してお任せいただける環境づくりを目指します。

4 | ファイナンシャル事業

現在または将来想定される人生のお悩みを一緒に解決いたします。



お客様が抱えるお悩みは、税金・投資・住宅ローン・不動産・教育・老後など多岐にわたります。社員一人ひとりがスペシャリストとして、お客様のお悩みだけでなく、ご自身ではまだ気づいていない課題まで解決いたします。

2 | 不動産賃貸事業

購入いただいた物件に入居者がつくよう、集客を支援いたします。



購入いただいた物件に安定して入居者がつくよう、集客支援に特化したサポートを行っております。早期入居と長期安定を目指し、お客様のニーズに合わせた最適な集客プランをご提案いたします。

5 | 保険事業

保険の見直しを行い、無駄を省きながら本当に必要な保障内容をご提案いたします。



お客様の「もしも」に備える保険をご提案いたします。マンション管理に関する保険はもちろん、不動産管理で起こりうる様々なリスクを想定し、大切なご家族や財産を守るための保険をご提供いたします。



有病者歯科学 第3版

編：一般社団法人 日本有病者歯科医療学会
監修：今井 裕 岩淵博史

最新の知見を盛り込んだ「有病者歯科学」の成書!

改訂にあたり、確実性の高い歯科治療を選択するための道標となるように努め、特にポリファーマシーの追加、感染症の項目の充実を図った。

■B5判／304頁／定価 9,900円(10%税込)



口腔リハビリテーション学

編：一般社団法人
日本口腔リハビリテーション学会

口腔リハビリテーション学の書籍の決定版

口腔リハビリテーション学の書籍の決定版! 口腔リハビリテーションに関心を寄せる歯科医師にとっての今後のスタンダード。

■B5判／304頁／定価 13,200円(10%税込)



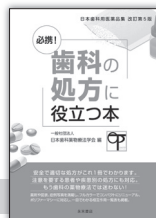
歯科衛生士必須 有病者歯科学

編：一般社団法人 日本有病者歯科医療学会
監修：今井 裕

歯科衛生士を目指す学生にも最適な1冊

高齢社会の今、医療を専門とする多職種と連携した新たな歯科医療を見据えた歯科衛生士の必携書!

■B5判／184頁／定価 3,520円(10%税込)



日本歯科用医薬品集 改訂第5版

必携! 歯科の処方に役立つ本

編：一般社団法人 日本歯科薬物療法学会

安全で適切な処方がこれ1冊でわかります

安全で適切な処方がこれ1冊でわかる。注意を要する患者や疾患別の処方にも対応。もう歯科の薬物療法では迷わない!

■B5判／216頁／定価 7,150円(10%税込)

株式会社 永末書店

<https://www.nagasueshoten.co.jp/>

〒602-8446 京都市上京区五辻通大宮西入五辻町 69-2

TEL : 075-415-7280 FAX : 075-415-7290

E-mail : kyoto@nagasueshoten.co.jp

永末書店

検索

検索または二次元コードから



第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 プログラム

令和8年3月

発行：第35回 一般社団法人日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 主催事務局
大会長：高山 史年
〒171-0043 東京都豊島区要町 3-26-3 メゾン MT
医療法人社団明法会理事長
TEL：03-5995-0456

運営：株式会社学術社
事務局 〒115-0055 東京都北区赤羽西 6-31-5
TEL：03-5924-1233 FAX：03-5924-4388

A | なら オプテック

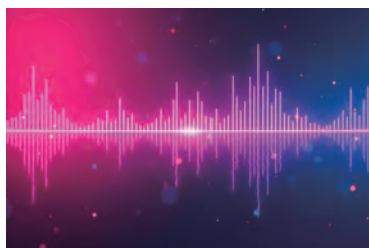


治療はせんせいの仕事。効率化は AI の仕事。
AI SUITE[®]

時間 **効率** 大幅 **UP!**

院内作業を **短縮・的確** に！

SOAPAI

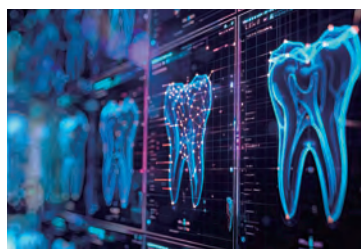


操作方法の
動画はこちら



患者さんとの会話から
カルテを作成

紹介状 AI



操作方法の
動画はこちら



カルテ内容を元に
充実の紹介状を作成

Opt.one3

※AI SUITE[®]のご利用には電子カルテシステム Opt.one3 のご契約が必要になります。

株式会社 オプテック

〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町 2-16-12 トータスビル



AI 詳細情報



KINOSHITA MEISTER TOKYO

nojima T.LEAGUE
2025-2026 SEASON



PLAYOFF TOURNAMENT

ークラブ初、悲願の男女アベック優勝へー



SEMI-FINAL*

東洋大学赤羽大キャンパス
HELSP0 HUB-3アリーナ

*レギュラーシーズンの順位が2位・3位のチームが
対戦するため、出場しない可能性があります

女子

3/21



Sat. 12:00

男子

3/21



Sat. 18:00

FINAL**

国立代々木競技場第二体育館

**レギュラーシーズン1位チームとセミファイナルの
勝者が対戦します

男子

3/27



Fri. 19:00

女子

3/28



Sun. 14:00

この広告からお申し込みいただいた方
【先着100名様】を、プレーオフトーナメント
各試合の2階自由席へ無料ご招待いたします。
以下のQRコードよりお申し込みください。



問い合わせ先
株式会社木下テニスクラブ
ktclub@kinoshita-group.co.jp

KINOSHITA ABYELL KANAGAWA

